

「岩手県スポーツ推進計画」の取組状況について

1 ライフステージに応じて楽しむ生涯スポーツの推進 P 1～14

- (1) スポーツ参画人口の拡大 ～～～～～～～～～～～～～～～ P 1
- 生涯スポーツ振興事業
 - 地域活性化スポーツ推進事業
 - スポーツ医・科学サポート事業
 - 地域スポーツ推進事業
 - 超人スポーツ推進事業
- (2) 子どものスポーツ機会の充実 ～～～～～～～～～～～～～～～ P 3
- ① 学校体育の充実
- 希望郷いわて元気・体力アップ60運動
 - 幼稚園等及び小・中学校体育
 - 高等学校保健体育指導者研修会
 - 武道等指導充実・資質向上支援事業
 - オリンピック・パラリンピックムーブメント全国展開事業
 - 地区別体力向上課題対策会議
 - 保健体育実技等研修会
 - 被災地域体力向上支援事業
- ② 運動部活動の充実
- 「岩手県における部活動の在り方に関する方針」の改定
 - 中学生スポーツ・文化活動に係る研究
 - 部活動コーチング研修会
 - いわての学び希望基金被災地生徒運動部活動支援費補助
 - 岩手県高等学校体育連盟、岩手県中学校体育連盟強化事業
 - 部活動指導員配置事業
 - 地域部活動推進実践研究事業
 - 運動部活動指導者研修会
 - 部活動連絡会等支援事業
 - スポーツ特別強化指定校の指定
- ③ 地域における子どものスポーツ機会の充実
- 生涯スポーツ振興事業
 - 地域活性化スポーツ推進事業【再掲】
 - 地域スポーツ推進事業【再掲】
- (3) 成人のスポーツ機会の充実 ～～～～～～～～～～～～～～～ P 10
- 生涯スポーツ振興事業
 - 高齢者スポーツ活動振興事業
 - 地域スポーツ推進事業【再掲】
- (4) スポーツに関わる多様な人材の確保・育成 ～～～～～～～～～ P 11
- 生涯スポーツ振興事業
 - 地域活性化スポーツ推進事業
 - スポーツ推進プラットフォーム構築事業
 - 地域スポーツ推進事業【再掲】
 - スポーツ功労者表彰事業
- (5) スポーツを楽しむ環境の整備 ～～～～～～～～～～～～～～～ P 13
- スポーツ施設管理運営事業
 - 新野球場整備事業
 - スポーツ施設設備整備事業
 - スポーツ大会映像配信事業

2 共生社会型スポーツの推進 P 15～17

- (1) 障がい者スポーツの推進 ～～～～～～～～～～～～～～～ P 15
- 障がい者スポーツ振興事業
 - スポーツを通じた共生社会づくり推進事業
- (2) 高齢者スポーツの推進 ～～～～～～～～～～～～～～～ P 16
- 高齢者スポーツ活動振興事業【再掲】
 - スポーツ医・科学サポート事業（健康づくり支援事業）【再掲】
- (3) スポーツにおける女性の活躍推進 ～～～～～～～～～～～～～ P 17
- 生涯スポーツ振興事業、地域スポーツ推進事業【再掲】
 - スポーツ医・科学サポート事業【再掲】

3 国際的に活躍する競技スポーツの推進 P 18～24

- (1) アスリートの発掘・育成 ～～～～～～～～～～～～～～～ P 18
- オリンピック選手等育成・強化事業
 - 東京オリンピック等メダリスト育成・強化事業
 - いわて競技力向上事業
 - オリンピック選手等育成・強化事業
 - スキー全国大会少年種別強化事業
 - パラリンピック選手等育成・強化事業
 - パラアスリート拡張支援事業
 - 岩手県スポーツ賞表彰
- (2) 競技力向上を支える人材の育成 ～～～～～～～～～～～～～ P 21
- スポーツ医・科学サポート事業
 - いわて競技力向上事業
 - パラアスリート拡張支援事業
 - いわて指導者育成事業
 - 障がい者スポーツ振興事業
- (3) 競技力向上を支える環境の整備 ～～～～～～～～～～～～～ P 24
- スポーツ医・科学サポート事業
 - パラアスリート拡張支援事業
 - いわて競技力向上事業

4 地域を活性化させるスポーツの推進 P 26～30

- (1) 地域の活力につながるスポーツの推進 ～～～～～～～～～ P 26
- 復興五輪ムーブメント推進事業
 - 地域活性化スポーツ推進事業
 - 日本スポーツマスターズ2022開催準備事業
 - 特別国民体育大会冬季大会スキー競技会開催準備事業
 - ラグビー県いわて推進事業
 - スポーツクライミング推進事業
- (2) 経済の活性化につながるスポーツの推進 ～～～～～～～～～ P 30
- 地域活性化スポーツ推進事業

1 ライフステージに応じて楽しむ生涯スポーツの推進

(1) スポーツ参画人口の拡大

No.	事業名	目的（趣旨）	令和2年度の事業見込	令和3年度の方針	備考
1	生涯スポーツ推進事業 (生涯スポーツ振興事業)	スポーツ教室、スポーツイベントの開催や指導者の育成事業を実施し、県民誰もが気軽にスポーツを楽しむ機会の充実を図る。	<p>【期間】 通年</p> <p>【対象】 県民</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ スポーツ教室・講習会の開催 ○ スポーツイベントの開催 ○ 各種教室及び講習会での講師の手配 ※ 岩手県スポーツ振興事業団に業務委託 <p>【主な事業】(全12事業を業務委託)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ スポーツフェスティバル2020 ⇒ 10月11日(8,148人参加) ○ 武道教室(8種目) ⇒ 408教室実施(500教室を開催予定、12月末時点) <p>※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、4～6月までの教室を延期し、7月から開始</p>	<p>【取組の方向性】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 若年期から高齢期まで、生涯を通じてスポーツを楽しむ環境の整備(働く世代が運動に親しむ機会の創出) 2 障がいの有無にかかわらず、県民誰もがスポーツに参画する機会の創出 3 県民がいきいきとした生活を送ることができるよう生涯スポーツの振興を図る <p>【主な取組内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 スポーツフェスティバル2021(10月開催予定) 2 武道教室(年間700教室開催予定) 3 高齢者健康・体力づくりセミナー(7月開催予定) 4 企業への健康運動指導者派遣(年10回を想定) 新規 5 子どもの親世代向けフィットネス(年4回を予定) 新規 	
2	生涯スポーツ推進事業 (地域スポーツ推進事業)	総合型地域スポーツクラブの創設や育成支援を通じ、身近な地域でスポーツを楽しむ機会の充実を図る。	<p>【期間】 通年</p> <p>【対象】 総合型地域スポーツクラブ</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ クラブアドバイザー等の巡回(県内33市町村延べ60クラブを訪問予定)による運営の指導・助言 ⇒ 22市町村39クラブを訪問(※12月末時点) ○ 指導者等を対象とした講習会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ 生涯スポーツ指導者等講習会 ⇒ 11月6日(37人参加) ・ クラブ運営研修会 ⇒ ① 11月26日(オンライン)17人参加 ② 3月5日(オンラインで開催予定) ○ 総合型クラブの取組等の情報発信 ※ 岩手県体育協会に業務委託 ○ 総合型クラブとスポーツ少年団・スポーツ指導者等との連携による運動部活動や放課後スポーツ活動の機会創出に関する調査活動(※県直営) ⇒ 11月15日 新潟県燕市視察 他 	<p>【取組の方向性】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 体制が強化され、地域のニーズに応えるクラブをクラブアドバイザー等の巡回等により増加させていく。 2 クラブの自立した持続的な経営により、市町村にあるクラブが地域の交流拠点となる。 3 広域スポーツセンターがクラブアドバイザーと連携し、国が求める中間支援組織を運営する。 <p>【主な取組内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 巡回による運営の指導・助言(通年で33市町村延べ50クラブ以上を訪問予定) 2 指導者等を対象とした講習会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ クラブ運営研修会(6月と令和4年2月の2回開催予定) ・ 生涯スポーツ指導者等講習会(11月開催予定) 3 総合型クラブ運営・指導者人材育成(資格取得支援) 新規 4 クラブアドバイザー設置支援 新規 	
3	地域活性化スポーツ推進事業 (トップ・プロスポーツチームと連携・協働した地域活性化)	県内のトップ・プロスポーツチームと連携し、県民がスポーツを楽しむ機会を確保する。	<p>【期間】 7月～3月</p> <p>【対象】 県民</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ スポーツ教室 106回、2,396人(3チーム計)見込 ○ 健康づくり教室 25回、553人(3チーム計)見込 	<p>【取組の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 各チームと連携し、子どもと選手が触れ合うスポーツ教室の開催や県民がスポーツを楽しむ機会の充実に取り組むため、健康づくり教室を実施 <p>【主な取組内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 スポーツ教室 80回(3チーム計)実施予定 2 健康づくり教室 24回(3チーム計)実施予定 	

No.	事業名	目的（趣旨）	令和2年度の事業見込	令和3年度の取組	備考
4	超人スポーツ 推進事業	年齢や身体能力、障がいの有無に関わらず、誰もが楽しめる競技の考案と普及を図る。	<p>【期 間】 通年 【対 象】 県民 【内 容】 ○ 過去4年間の取組で考案された超人スポーツ競技をもとに、超人スポーツの普及に向けたワークショップの開催（全6回予定） ⇒ 7月24日・8月23日・10月25日・11月29日・1月10日に県内3市で開催 ⇒ 2月28日に第6回のワークショップを開催予定 ○ 超人スポーツ協会が主催するイベント（7月開催）において、岩手県で考案された超人スポーツ競技の体験会ブース出展等でのPR</p> <p>※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、7月開催予定のイベントが中止</p>	<p>【取組の方向性】 1 年齢や身体能力、障がいの有無に関わらず、様々な人が広義のスポーツを楽しむ機会の充実 2 これまで取り組んだ岩手発・超人スポーツの普及。</p> <p>【主な取組内容】 1 ワorkshop（体験型講座）の開催（年4回実施予定） スポーツフェスティバル2021（10月）等イベントで実施 2 一般向けオープンセミナー（12月開催予定） （一社）超人スポーツ協会等から講師を招聘しての講演</p>	
5	スポーツ医・科学 サポート事業 （健康づくり支援事業）	スポーツ医・科学の知見に基づくサポートを実施し、生涯スポーツや健康づくりを推進する。	<p>【期 間】 通年 【対 象】 県民 【内 容】 ○ スポーツ医・科学専門員による運動プログラムの作成・提供、実技指導 【参加者等】 ○ 実技指導 25回、1,579人参加（1月末現在） ○ レッツ！ぺっこトレ！！ 25回配信（1月末現在） ○ できるよ おうちで運動 38回掲載（1月末現在）</p> <p>※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、6月までの事業を休止し、7月から再開 ※ 運動プログラム動画の紹介「レッツ！ぺっこトレ！！」を、5月末から定期的に配信 ※ メディアを通じた健康づくり情報提供として、岩手日報「できるよ おうちで運動」を4月上旬から不定期連載</p>	<p>【取組の方向性】 ○ 大学教授等による、スポーツ医・科学の知見を活用した講習会や、スポーツ医・科学専門員による運動プログラムの作成や実技指導を行い、子どもから高齢者まで幅広い年代の健康づくりと体力の向上に取り組む。</p> <p>【主な取組内容】 ○ スポーツ医・科学専門員による運動プログラムの作成・提供、実技指導</p>	

(2) 子どものスポーツ機会の充実

① 学校体育の充実

No.	事業名	目的（趣旨）	令和2年度の事業見込	令和3年度取組	備考
1	希望郷いわて 元気・体力アップ 60運動	体力向上を目指して、子供が1日に合わせて60分以上運動（遊び）やスポーツに親しむために、学校等が家庭・地域と連携して運動習慣形成に向けた環境づくりに取り組む。	【期 日】 通年 【対 象】 公立幼稚園・小・中・義務教育学校・県立学校 【内 容】 ○ 県体力・運動能力調査結果個票の配付 ○ 「ステップ8000!」に係る歩数計の貸出 ○ 体力向上取組事例の集積と情報発信 ○ 60運動 [ステップ8000!] チャレンジカードの送付	【取組の方向性】 ○ 児童が1日に合わせて60分以上運動（遊び）やスポーツに親しむために、学校が望ましい食習慣及び基本的な生活習慣の形成と関連付けながら取り組む運動習慣の形成に向けた環境づくりを支援し、「希望郷いわて 元気・体力アップ60運動」の推進を図る。 【主な取組内容】 1 指導主事の訪問等支援 2 60運動「ステップ8000!」チャレンジカードデータの送付 3 歩数計の貸出 4 地域スポーツ指導者リストの作成及び情報提供	【内容変更】
2	地区別 体力向上課題 対策会議	令和元年度の計画に基づいて実施している各校体力向上取組の状況をそれぞれ評価し、管内各小・中・義務教育学校の担当者による演習や協議等を通して、各校における今後の取組改善に資する。	【期 日】 8月～9月 【対 象】 小・義務教育学校の体力向上取組の中心となる教員 【場 所】 体育館施設付帯の学校等 【内 容】 体力向上取組に係る協議、実技等の実施 ※ 新型コロナウイルス感染症の影響により中止	【取組の方向性】 ○ 令和2年度の計画（Plan）に基づいて実施（Do）している各校の体力向上に係る取組の状況をそれぞれ評価（Check）し、管内各小・義務教育学校の体力向上担当者による協議等を通して、各校における今後の取組改善（Action）に資する。 【主な取組内容】 ○ 小・義務教育学校の体力向上取組の中心となる教員を対象とした体力向上取組に係る協議、実技等の実施（8月～9月）	
3	幼稚園等及び 小・中学校 体育・保健体育 実技研修会	運動好きの児童生徒の育成や体力の向上のため、健やかな体の育成の基礎を担う体育・保健体育科に係る指導者の指導力向上に資する。	【期 日】 6月2・9・16・23・30日、7月7日 【対 象】 市町村立学校（幼稚園、小学校、中学校等）の教員 【場 所】 県営武道館・体育館・屋内温水プール 【内 容】 講義・演習・実技の実施 〔幼児の運動遊び・水泳運動・陸上競技体づくり運動（系）〕 〔武道（柔道）・保健〕 ※ 新型コロナウイルス感染症の影響により中止	【取組の方向性】 ○ 幼児の運動遊びの充実に向けた支援を実施し、幼稚園等及び小学校・義務教育学校の体力向上に資する。 【主な取組内容】 ○ 市町村立学校（幼稚園、小学校、中学校等）の教員を対象とした講義・演習・実技の実施（6月7・15・24・29日、7月6日） 〔幼児の運動遊び、陸上競技、ボール運動系、球技（ネット型）、表現運動系・武道（柔道）・保健〕	
4	高等学校保健体育 指導者研修会	調和のとれた体力の向上を図るための指導方法を習得し、教員の資質及び指導力の向上を図る。	【期 日】 6月11日（体育科主任研修）、 6月2、9、16、23、30日、7月7日 【対 象】 公立高等学校の保健体育科教員 【場 所】 県営武道館・体育館・屋内温水プール、ビッグルーフ滝沢 【内 容】 講義・演習・実技の実施 〔水泳運動・陸上競技・体づくり運動（系）・武道（柔道）〕 保健 【参加者】 61人 ※新型コロナウイルス感染症の影響により規模縮小（6/11のみ実施）	【取組の方向性】 ○ 運動やスポーツに親しむ資質・能力及び運動が健康に果たす役割、健康な生活を実践するための資質・能力の育成を図るなど、調和のとれた体力の向上を図るための指導方法を習得し、教員の資質及び指導力の向上を図る。 【主な取組内容】 ○ 公立高等学校の保健体育科教員を対象とした講義・演習・実技の実施（6月7・15・24・29日、7月6日、61人参加予定） 〔幼児の運動遊び、陸上競技、ボール運動系、球技（ネット型）、表現運動系・武道（柔道）・保健〕	

No.	事業名	目的（趣旨）	令和2年度の事業見込	令和3年度の取組	備考
5	被災地域体力向上支援事業	東日本大震災津波及び台風等の影響から、体力向上に係る課題を抱える学校を対象に、きめ細やかな支援を実施することにより、当該校の体力向上の推進を図る。	【期 日】 通年 【対 象】 沿岸3地区の小・中・義務教育学校 【内 容】 体力向上担当者のサポートや、課題改善のための具体的な取組を提示するため、指導主事の定期訪問を実施（小学校4校で実施）	【取組の方向性】 ○ 東日本大震災津波及び台風等の影響から、体力向上に係る課題を抱える学校を対象に、指導主事が定期的に訪問し、体力向上担当者のサポートや課題改善のための具体的な取組を示す等のきめ細やかな支援を実施することにより、当該校の体力向上の推進を図る。 【主な取組内容】 ○ 沿岸3地区の小・中・義務教育学校を対象として、体力向上担当者のサポートや、課題改善のための具体的な取組を提示するため、指導主事の定期訪問を実施（小学校4校で実施、各校1回/月）	

No.	事業名	目的（趣旨）	令和2年度の事業見込	令和3年度の取組	備考
武道等指導充実・資質向上支援事業（スポーツ庁委託事業）					
1	課題の見られる領域における指導の充実 ・事前研修 ・実践校支援委員会 ・地区別授業改善研修会（中・体づくり）	体育授業において課題の見られる運動領域について、実践校支援委員による授業構想（各地区3人、年3回程度）、提案授業、実技研修等を実施する。	【期 日】 9月～11月 【対 象】 中・義務教育学校の保健体育科教員 【内 容】 実践校支援委員会によるモデル授業の提案及び指導主事による講義・実技研修等を実施 【参加予定者】 151人 ※ 新型コロナウイルス感染症の影響により中止	【取組の方向性】 1 武道指導における安全確保と充実に向け、教員を対象とする研修会、武道地域指導者の中学校派遣及び複数種目の武道指導の在り方を検討する実践研究を実施する。 2 運動好きの子供の育成に向け、体づくり運動等の課題の見られる領域、幼児児童の運動遊び、特別支援学校における体育指導の在り方を明らかにするとともに教員の資質向上を図る。 【主な取組内容】 ○ 中・義務教育学校の保健体育科教員を対象として、実践校支援委員会によるモデル授業の提案及び指導主事による講義・実技研修等を実施（9月～11月、151人参加予定）	
2	柔道指導者研修会	柔道の指導歴、研修歴のない中学校教員に対して、講義及び実技研修を実施し、安全かつ円滑な授業の実施に資する。	【期 日】 8月3日 【対 象】 希望する中・義務教育学校の保健体育科教員 【場 所】 県営武道館 【内 容】 講師による講義及び実技の実施 【参加者】 15人	【取組の方向性】 ○ 柔道の指導歴及び研修歴のない教員等を対象に講義及び実技研修を実施し、安全な柔道授業の実施に資する。 【主な取組内容】 ○ 希望する中・義務教育学校の保健体育科教員を対象として、講師による講義及び実技の実施（7月6日、15人参加予定）	
3	中学校武道地域指導者派遣事業	保健体育授業における武道指導の充実に向け、教員の資質向上、生徒の武道に対する意欲や関心の向上及び武道授業の安全かつ円滑な実施に資する。	【期 日】 8月～1月 【対 象】 希望する中・義務教育学校 6校 【内 容】 武道の授業を授業担当者とチームティーチングにより指導するため、地域指導者の派遣を実施 【指導実績】 各校10回	【取組の方向性】 ○ 保健体育授業における武道指導の充実に向け、関係団体との協力により、地域指導者を希望する中学校及び義務教育学校に派遣し、教員の資質向上、生徒の武道に対する意欲や関心の向上及び武道授業の安全かつ円滑な実施に資する。 【主な取組内容】 ○ 希望する中・義務教育学校（10校）を対象として、武道の授業を授業担当者とチームティーチングにより指導するため、地域指導者の派遣を実施（8月～1月、各校10回）	

No.	事業名	目的（趣旨）	令和2年度の事業見込	令和3年度の実行	備考
4	複数武道 実践モデル校 指定事業	地域の特色を生かした中学校体育授業における武道指導の充実に向け、複数武道種目の指導や評価の在り方等について明らかにし、その成果を普及する。	【期 日】 9月～1月 【対 象】 複数武道を実施している公立中学校・義務教育学校（モデル校3校） 【内 容】 柔道及び剣道、相撲のいずれかに加え、地域の特色を生かした弓道及びなぎなたの指導実践を実施 【指導実績】 各校10回	【取組の方向性】 ○ 地域の特色を生かした中学校体育授業における武道指導の充実に向け、当該市町村教育委員会が指定する中学校及び義務教育学校（モデル校）の指導実践や、関係団体及び地域指導者等によるプロジェクト会議の設置により、複数武道種目の指導や評価の在り方等について明らかにし、県内にその成果の普及を図る。 【主な取組内容】 ○ 複数武道を実施している公立中学校・義務教育学校（モデル校）5校を対象として、柔道及び剣道、相撲のいずれかに加え、地域の特色を生かした弓道及びなぎなたの指導実践を実施（9月～1月、各校10回）	
5	幼児児童の 運動遊び研修会	幼児児童の運動や遊びの意義や実際について理解を深め、各園・小学校における運動遊びの充実と、教員等の指導力向上に資する。	【期 日】 8月3日 【対 象】 希望する幼稚園等の指導者・小学校教員 【場 所】 県営武道館 【内 容】 中央講師による講義及び実技の実施 ※ 新型コロナウイルス感染症の影響により中止	【取組の方向性】 ○ 幼児児童の運動遊びの意義や実際について、中央講師による講義・演習・実技研修を実施し、幼稚園等及び小・義務教育学校における運動遊びの充実と教員等の指導力向上に資する。 【主な取組内容】 ○ 希望する幼稚園等の指導者・小学校教員を対象として、中央講師による講義及び実技の実施（期日未定）	
6	特別支援学校 体育指導者研修会	特別支援の視点に立った指導の在り方について理解を深め、特別支援学校等における体育指導の充実と指導者の資質向上に資する。	【期 日】 6月22日 【対 象】 県特別支援学校等教員等 【場 所】 県営武道館 【内 容】 中央講師による講義及び実技の実施 ※ 新型コロナウイルス感染症の影響により中止	【取組の方向性】 ○ 特別支援の視点に立った指導の在り方について、中央講師による講義・演習・実技研修を実施し、特別支援学校等における体育指導の充実と指導者の資質向上に資する。 【主な取組内容】 ○ 県特別支援学校等教員等を対象として、中央講師による講義及び実技の実施（6月22日）	
7	オリンピック・ パラリンピック ムーブメント 全国展開事業	スポーツの意義や価値を学ぶオリンピック・パラリンピック教育の推進を図る。	【期 日】 ○ 事前セミナー 7月13日 ○ アスリート派遣 9月～12月 ○ 実践報告会 令和3年2月1日 【対 象】 推進校16校 【内 容】 ○ オリンピアン・パラリンピアン派遣、授業等を実施 ○ 事前セミナー、実践報告会の開催 ○ 希望する学校へのボッチャ用具等の貸出を実施	【取組の方向性】 ○ 2021年に開催される東京オリンピック・パラリンピックを契機として、学校教育において「オリンピックの3つの価値（卓越・友情・敬意/尊重）」「パラリンピックの4つの価値（勇気・決意・平等・インスピレーション）」等、スポーツ文化に係る学習の推進が求められている。そこで、児童生徒がこれらの価値を深く理解することができるよう、オリンピック・パラリンピアンから直接学ぶことのできる機会を設定するとともに、持続可能なオリンピック・パラリンピック教育の実践化を図る。 【主な取組内容】 1 推進校16校を対象として、オリンピック・パラリンピアン派遣、授業等（7月～12月）を実施するとともに、事前セミナー（5月）、実践報告会の開催。 2 希望する学校へのボッチャ用具等の貸出を実施	

② 運動部活動の充実

No.	事業名	目的（趣旨）	令和2年度の事業見込	令和3年度の実施	備考
1	「岩手県における部活動の在り方に関する方針」の改定	運動部ガイドライン及び文化部ガイドラインを踏まえた県の方針の策定及び改定を行う。	【内 容】 <ul style="list-style-type: none"> ○ 各市町村（中学校）及び各校（高等学校）における策定状況の把握 ○ 「自主的・自発的な活動」の周知と徹底 ○ 「体罰根絶に向けた部活動」研修会の実施 	【取組の方向性】 <ol style="list-style-type: none"> 1 新年度から全ての学校において新たな方針に基づく部活動が開始できるよう取組を推進する。 2 自主的・自発的な参加により行われる部活動の推進を図る。 3 県の方針に基づく部活動休養日及び活動時間の徹底を図る。 4 部活動指導員及び外部指導者等の外部人材の活用により、部活動の運営の適正化を図る。 5 部活動の方針等について、教職員、保護者、部活動指導員、外部指導者、生徒等の合意形成を図るために「部活動連絡会」等の推進を図る。 6 大会等で勝つことのみを重視し、過重な練習を強いたり、体罰や生徒の人格を傷付けたりする言動等の根絶やスポーツ医・科学を活用した指導方法、コミュニケーションの充実等に関する知識や技能に関する研修を実施する。 【主な取組内容】 <ol style="list-style-type: none"> 1 各市町村（中学校）及び各校（高等学校）における策定状況の把握 2 「自主的・自発的な活動」の周知と徹底 3 「体罰根絶に向けた部活動」研修会の実施 	
2	中学生スポーツ・文化活動に係る研究	有意義な中学生のスポーツ・文化活動について、関係団体等の意見を聴取し、在り方についての提言を取りまとめる。 環境整備に向けて提言の周知を図るとともに、研修会を実施する。	「有識者会議の設置」と「在り方の検討」 【期 間】 <ul style="list-style-type: none"> ○ 合同会議：2回（7/10、2月下旬予定） ○ プロジェクトチーム会議：5回（8/31、9/25、11/5、12/11） ○ 有識者会議：3回（11/9、1/27） 【内 容】 <ul style="list-style-type: none"> ○ 提言の策定（年度内） 	【取組の方向性】 <ul style="list-style-type: none"> ○ いわての中学生それぞれの興味・関心に応じた多様なスポーツ・文化活動を保障していくために、中学生の活動を支える各主体（学校、市町村・市町村教育委員会、関係団体、指導者）の関係者が一堂に会し、望ましい活動の在り方等について共通理解を図る。 【主な取組内容】 <ol style="list-style-type: none"> 1 提言の公表（5月 県総合教育会議） 2 講演会（2回） 新規 	
3	運動部活動指導者研修会	部活動ガイドライン等に基づいた科学的な指導内容の定着を図る。	【期 日】 6月～12月 【対 象】 中部地区、宮古地区の部活動指導者 【場 所】 花巻市、宮古市 【内 容】 中央講師を招聘し、研修の実施 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">※ 新型コロナウイルス感染症の影響により中止</div>	【取組の方向性】 <ul style="list-style-type: none"> ○ スポーツ医・科学を活用した指導方法及びスポーツ心理学を基にした「指導者が備えたいコミュニケーションスキル」や「アンガーマネジメント」等についての研修を通して運動部活動担当者等の指導力向上を図り、各学校の運動部活動の充実に資する。 【主な取組内容】 <ul style="list-style-type: none"> ○ 中部地区（花巻市）、宮古地区（宮古市）の部活動指導者を対象として、中央講師を招聘し、研修の実施（7月予定） 	

No.	事業名	目的（趣旨）	令和2年度の事業見込	令和3年度の取組	備考
4	部活動コーチング 研修会	県立学校で任用された部活動指導員等を対象に研修会を実施し、部活動指導におけるコーチングスキルの向上を図ることで、生徒のスポーツに対する意欲喚起や動機付けを促すとともに、適切かつ効果的な運動部活動の推進を図る。	【期 日】 5～6月（第1回）、9～10月（第2回） 【対 象】 令和2年度任用の県立学校部活動指導員等 【内 容】 部活動の適切な運営、体罰禁止等（第1回） コミュニケーションスキル習得を目指した研修（第2回） ※ 新型コロナウイルス感染症の影響により集合型研修から「資料配布による研修」に変更して実施	【取組の方向性】 ○ 県立学校で任用された部活動指導員等を対象に、スポーツ心理学を基にした「生徒のやる気を引き出す方法」や「指導者が備えたいコミュニケーションスキル」、「アンガーマネジメント」等について研修会を実施し、部活動指導におけるコーチングスキルの向上を図ることで、生徒のスポーツに対する意欲喚起や動機付けを促すとともに、適切かつ効果的な運動部活動の推進を図る。 【主な取組内容】 1 令和3年度任用の県立学校部活動指導員等を対象とした研修会 2 部活動の適切な運営、体罰禁止等（第1回） コミュニケーションスキル習得を目指した研修（第2回）	
5	部活動連絡会等 支援事業	教職員、保護者、外部指導者等が部活動の方針等について、共通理解を図るため「部活動連絡会」等に指導主事を派遣し、適切な部活動の在り方等について講義及び助言を行う。	【期 日】 通年 【対 象】 中学校、高等学校等 【内 容】 校内研修や市町村教委が実施する研修会等に指導主事を派遣する。 【派 遣】 指導主事派遣（1/31現在） 金田一中（6/17）、北上南中（8/19）、前沢中（8/24）	【取組の方向性】 ○ 部活動における適切な運営の体制整備に向けて、中・義務教育学校、高等学校及び市町村教育委員会が実施する部活動連絡会等に指導主事を派遣し、「岩手県における部活動の在り方に関する方針」（令和元年8月改定 岩手県教育委員会）の趣旨説明を行う等、学校や市町村教育委員会の取組支援に資する。 【主な取組内容】 ○ 中学校、高等学校等を対象として、校内研修や市町村教委が実施する研修会等に指導主事を派遣（通年）	
6	いわての学び 希望基金 被災地生徒運動部 活動支援費補助	被災生徒の運動部活動への支援を行う。	【期 日】 通年 【対 象】 被災生徒 【内 容】 被災生徒へ県中体連及び県高体連を通じて交通費・宿泊費・参加料等を補助	【取組の方向性】 ○ 東日本大震災津波により被災した中・高校生が、被災前と同様に、運動部の県大会・東北大会・全国大会に出場できるよう「いわての学び希望基金」を財源とし、参加経費の一部を実施主体である岩手県高等学校体育連盟及び岩手県中学校体育連盟に補助するものである。（平成24～継続） 【主な取組内容】 ○ 被災生徒を対象として、県中体連及び県高体連を通じて交通費・宿泊費・参加料等を補助（通年）	
7	岩手県高等学校 体育連盟強化事業 岩手県中学校 体育連盟強化事業	中学生・高校生の部活動指導体制整備を図る。	【期 日】 通年 【対 象】 全国大会等上位大会に出場する生徒 【内 容】 全国総合体育大会及び全国中学校体育大会への派遣費補助、選手強化事業に要する経費一部補助	【取組の方向性】 1 「希望郷いわて国体」のレガシーを継承し、文化スポーツ部や競技団体をはじめ関係機関が一丸となって、競技力の維持・向上に向けた効果的な取組を推進し、中・高校生の競技力向上を図る。 2 県中体連及び県高体連に対し、体育・スポーツ振興と健全育成及び競技力の向上を図ることを目的とし、連盟の事業に係る経費の一部を補助する。 【主な取組内容】 ○ 全国大会等上位大会に出場する生徒を対象として、全国総合体育大会及び全国中学校体育大会への派遣費補助、選手強化事業に要する経費一部補助（通年）	

No.	事業名	目的（趣旨）	令和2年度の事業見込	令和3年度の取組	備考
8	部活動指導員 配置事業	部活動指導に係る時間を軽減するとともに、部活動を担当する教員の支援と部活動の質的な向上を図る。	【内容】 <ul style="list-style-type: none"> ○ 部活動指導員に係る規則の整備 ○ 部活動指導員の任用 ○ 部活動指導員に対する研修（年間2回） ○ 県立学校に配置する経費負担 ○ 公立中学校等に配置する経費負担(1/3) 【参加者】 <ul style="list-style-type: none"> 高 校：39校59人 中学校：55校80人（県立中学校2名を含む）を配置（※R3.1月19日現在） 	【取組の方向性】 <ul style="list-style-type: none"> ○ 中学校及び高等学校における部活動の質的な向上や指導する教員の負担軽減を図るため、部活動指導員を「各校1名」を目標に配置するもの。 【主な取組内容】 <ol style="list-style-type: none"> 1 部活動指導員の任用 2 部活動指導員に対する研修（年間2回） 3 県立学校に配置する経費負担 4 公立中学校等に配置する経費負担(1/3) 	
9	スポーツ 特別強化指定校 の指定	本県の競技スポーツにおける高校生の選手強化、競技力の向上を図る。	【対象】 公立学校 【内容】 スポーツ特別強化指定校の指定、優秀指導者の認定と長期配置（原則12年間） 【認定数】 30校23競技57部	【取組の方向性】 <ul style="list-style-type: none"> ○ 特別強化指定校を指定し、併せて当該部の指導者を優秀指導者として認定し、本県の競技力向上を図っていくもの。 【主な取組内容】 <ul style="list-style-type: none"> ○ 公立学校を対象として、スポーツ特別強化指定校の指定、優秀指導者の認定と長期配置（原則12年間） 	
10	地域部活動推進 実践研究事業 (スポーツ庁委託事業)	休日の部活動における指導等について、地域の活動として地域人材が担うこととし、地域部活動を推進するための実践研究を行う。	/	【取組の方向性】 <ul style="list-style-type: none"> ○ 令和5年度以降の休日の部活動の段階的な地域移行に向けて、地域人材の確保や費用負担の在り方、運営団体の確保などの課題に総合的に取り組むために、拠点校（地域）において実践研究を実施し、研究成果を普及することで、休日の地域部活動の全国展開につなげる。 【主な取組内容】 <ul style="list-style-type: none"> ○ モデル地域（1市、1町村）を対象として、地域の関係機関と連携し、中学生の部活動指導にあたる仕組みを構築 	新規

③ 地域における子どものスポーツ機会の充実

No.	事業名	目的（趣旨）	令和2年度の事業見込	令和3年度取組	備考
1	生涯スポーツ 推進事業 (生涯スポーツ振興事業)	スポーツ教室、スポーツイベントの開催や指導者の育成事業を実施し、県民誰もが気軽にスポーツを楽しむ機会の充実を図る。	<p>【期 間】 通年</p> <p>【対 象】 県民</p> <p>【内 容】 ○ スポーツ教室・スポーツイベントの開催 ※ 岩手県スポーツ振興事業団に業務委託</p> <p>【主な事業】(全12事業を業務委託) ※12月末時点</p> <p>○ スケートキッズonサタデー&ホリデー (11月～3月までの土曜日及び祝日/ 中学生以下のリンク滑走・靴貸出無料) ⇒8回実施(全21回を開催予定) 延べ1,320名参加</p> <p>○ スポーツクライミング体験会(11月以降の年2回) ⇒11月14日開催(79名参加)</p> <p>○ 武道教室(8種目を通年で開催)【再掲】</p>	<p>【取組の方向性】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 若年期から高齢期まで、生涯を通じてスポーツを楽しむ環境の整備(働く世代が運動に親しむ機会の創出) 2 障がいの有無にかかわらず、県民誰もがスポーツに参画する機会の創出 3 県民がいきいきとした生活を送ることができるよう生涯スポーツの振興を図る <p>【主な取組内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 スポーツフェスティバル2021(10月開催予定)【再掲】 2 武道教室(年間700教室開催予定)【再掲】 3 県営スケート場の無料開放等(シーズン中に年20回程度を予定) 	
2	生涯スポーツ 推進事業 (地域スポーツ推進事業) 【再掲】	総合型地域スポーツクラブの創設や育成支援を通じ、身近な地域でスポーツを楽しむ機会の充実を図る。	<p>【期 間】 通年</p> <p>【対 象】 総合型地域スポーツクラブ</p> <p>【内 容】 ○ クラブアドバイザー等の巡回(県内33市町村延べ60クラブを訪問予定)による運営の指導・助言 ⇒22市町村39クラブを訪問(※12月末時点)</p> <p>○ 指導者等を対象とした講習会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生涯スポーツ指導者等講習会 ⇒11月6日(37人参加) ・ クラブ運営研修会 ⇒①11月26日(オンライン)17人参加 ②3月5日(オンラインで開催予定) <p>○ 総合型クラブの取組等の情報発信 ※ 岩手県体育協会に業務委託</p> <p>○ 総合型クラブとスポーツ少年団・スポーツ指導者等との連携による運動部活動や放課後スポーツ活動の機会創出に関する調査活動(※県直営) ⇒11月15日 新潟県燕市視察 他</p>	<p>【取組の方向性】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 体制が強化され、地域のニーズに応えるクラブをクラブアドバイザー等の巡回等により増加させていく。 2 クラブの自立した持続的な経営により、市町村にあるクラブが地域の交流拠点となる。 3 広域スポーツセンターがクラブアドバイザーと連携し、国が求める中間支援組織を運営する。 <p>【主な取組内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 巡回による運営の指導・助言(通年で33市町村延べ50クラブ以上を訪問予定) 2 指導者等を対象とした講習会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ クラブ運営研修会(6月と令和4年2月の2回開催予定) ・ 生涯スポーツ指導者等講習会(11月開催予定) 3 総合型クラブ運営・指導者人材育成(資格取得支援) 新規 4 クラブアドバイザー設置支援 新規 	
3	地域活性化 スポーツ推進事業 (トップ・プロスポーツチームと連携・協働した地域活性化) 【再掲】	県内のトップ・プロスポーツチームと連携し、県民がスポーツを楽しむ機会を確保する。	<p>【期 間】 7月～3月</p> <p>【対 象】 県民</p> <p>【内 容】 ○ スポーツ教室 106回、2,396人(3チーム計)見込</p> <p>○ 健康づくり教室 25回、553人(3チーム計)見込</p>	<p>【取組の方向性】</p> <p>○ 各チームと連携し、子どもと選手が触れ合うスポーツ教室の開催や県民がスポーツを楽しむ機会の充実に取り組むため、健康づくり教室を実施</p> <p>【主な取組内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 スポーツ教室 80回(3チーム計)実施予定 2 健康づくり教室 24回(3チーム計)実施予定 	

(3) 成人のスポーツ機会の充実

No.	事業名	目的（趣旨）	令和2年度の事業見込	令和3年度取組	備考
1	生涯スポーツ推進事業 (生涯スポーツ振興事業)	スポーツ教室、スポーツイベントの開催や指導者の育成事業を実施し、県民誰もが気軽にスポーツを楽しむ機会の充実を図る。	<p>【期間】 通年</p> <p>【対象】 県民</p> <p>【内容】 ○ スポーツ教室・スポーツイベントの開催 ○ 各種教室及び講習会での講師の手配 ○ スポーツ団体への指導、助言 ※ 岩手県スポーツ振興事業団に業務委託</p> <p>【主な事業】(全12事業を業務委託)</p> <p>○ 県民スポーツ・レクリエーション祭（9月～11月） ⇒9月12日～11月23日の期間中に10種目を実施（合計3,440名が参加） ※ エアロビクスは新型コロナウイルス感染症の影響により中止</p> <p>○ スポーツしNight（18:00以降の県営体育施設開放） ⇒8月～1月の第2・4火曜日に計10回開催</p> <p>○ スポーツフェスティバル2020（10月11日） ⇒10月11日開催（8,148人参加）</p>	<p>【取組の方向性】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 若年期から高齢期まで、生涯を通じてスポーツを楽しむ環境の整備（働く世代が運動に親しむ機会の創出） 2 障がいの有無にかかわらず、県民誰もがスポーツに参画する機会の創出 3 県民がいきいきとした生活を送ることができるよう生涯スポーツの振興を図る <p>【主な取組内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 県民スポーツ・レクリエーション祭（9月～11月開催予定） 2 企業への健康運動指導者派遣（年10回を想定）新規【再掲】 3 子どもの親世代向けフィットネス（年4回を予定）新規【再掲】 4 勤労後の時間帯に県営施設開放（7月～12月に10回程度実施予定） 	
2	生涯スポーツ推進事業 (地域スポーツ推進事業) 【再掲】	総合型地域スポーツクラブの創設や育成支援を通じ、身近な地域でスポーツを楽しむ機会の充実を図る。	<p>【期間】 通年</p> <p>【対象】 総合型地域スポーツクラブ</p> <p>【内容】 ○ クラブアドバイザー等の巡回（県内33市町村延べ60クラブを訪問予定）による運営の指導・助言 ⇒22市町村39クラブを訪問（※12月末時点）</p> <p>○ 指導者等を対象とした講習会の開催 ・ 生涯スポーツ指導者等講習会 ⇒11月6日（37人参加） ・ クラブ運営研修会 ⇒①11月26日（オンライン）17人参加 ②3月5日（オンラインで開催予定）</p> <p>○ 総合型クラブの取組等の情報発信 ※ 岩手県体育協会に業務委託</p> <p>○ 総合型クラブとスポーツ少年団・スポーツ指導者等との連携による運動部活動や放課後スポーツ活動の機会創出に関する調査活動（※県直営） ⇒11月15日 新潟県燕市視察 他</p>	<p>【取組の方向性】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 体制が強化され、地域のニーズに応えるクラブをクラブアドバイザー等の巡回等により増加させていく。 2 クラブの自立した持続的な経営により、市町村にあるクラブが地域の交流拠点となる。 3 広域スポーツセンターがクラブアドバイザーと連携し、国が求める中間支援組織を運営する。 <p>【主な取組内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 巡回による運営の指導・助言（通年で33市町村延べ50クラブ以上を訪問予定） 2 指導者等を対象とした講習会の開催 ・ クラブ運営研修会（6月と令和4年2月の2回開催予定） ・ 生涯スポーツ指導者等講習会（11月開催予定） 3 総合型クラブ運営・指導者人材育成（資格取得支援）新規 4 クラブアドバイザー設置支援 新規 	
3	高齢者スポーツ活動振興事業	高齢者のスポーツ活動機会を創出し、高齢者の生きがいと健康づくりの推進を図る。	<p>【期間】 5月～11月</p> <p>【対象】 県民</p> <p>【内容】 ○ 岩手県民長寿体育祭（いわてねりんピック） 〔実施予定種目〕 卓球、テニス、ソフトテニス、ソフトボール、ゲートボール、パタンク、ゴルフ、弓道、剣道、ダウンド・ゴルフ、ターゲット・バードゴルフ、太極拳、バウンドテニス、いきいきシニアスポーツ大会</p> <p>※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、14競技中9競技中止（卓球、ソフトテニス、ゲートボール、ターゲット・バードゴルフ、バウンドテニスの5競技は開催）</p> <p>○ 第33回全国健康福祉祭ぎふ大会（ねりんピック岐阜2020）</p> <p>※ 新型コロナウイルス感染症の影響により令和3年度に延期（令和3年度以降開催地は順に先送り）</p>	<p>【取組の方向性】</p> <p>○ 高齢者のスポーツ参画機会の充実を図るため、岩手県民長寿社会健康と福祉のまつりの開催及び公益財団法人いきいき岩手支援財団が実施する全国健康福祉祭（ねりんピック）への本県選手団の派遣を引き続き支援。</p> <p>【主な取組内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 岩手県民長寿体育祭（いわてねりんピック）5月～11月（14種目） 2 第33回全国健康福祉祭ぎふ大会（ねりんピック岐阜2021）令和3年10月30日（土）～11月2日（火）岐阜県で開催予定 	

(4) スポーツに関わる多様な人材の確保・育成

No.	事業名	目的（趣旨）	令和2年度の事業見込	令和3年度の取組	備考
1	生涯スポーツ 推進事業 (生涯スポーツ振興事業)	スポーツ教室、スポーツイベントの開催や指導者の育成事業を実施し、県民誰もが気軽にスポーツを楽しむ機会の充実を図る。	<p>【期 間】 通年</p> <p>【対 象】 県民</p> <p>【内 容】 ○ スポーツ教室・講習会の開催 ○ イベント開催時のスポーツボランティアの活用 ※ 岩手県スポーツ振興事業団に業務委託</p> <p>【主な事業】(全12事業を業務委託)</p> <p>○ 高齢者健康・体力づくり指導者セミナー ⇒12月4日開催(61名参加)</p> <p>○ スポーツボランティアの養成(随時) ⇒イベントに合わせ4回実施(計45名参加)</p> <p>※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、4～6月までの教室を延期し、7月から開始</p>	<p>【取組の方向性】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 若年期から高齢期まで、生涯を通じてスポーツを楽しむ環境の整備(働く世代の運動に親しむ機会の創出) 2 障がいの有無にかかわらず、県民誰もがスポーツに参画する機会の創出 3 県民がいきいきとした生活を送ることができるよう生涯スポーツの振興を図る <p>【主な取組内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 各種イベントでのスポーツボランティアの養成(随時) 2 高齢者健康・体力づくりセミナー(7月開催予定)【再掲】 	
2	生涯スポーツ 推進事業 (地域スポーツ推進事業) 【再掲】	総合型地域スポーツクラブの創設や育成支援を通じ、身近な地域でスポーツを楽しむ機会の充実を図る。	<p>【期 間】 通年</p> <p>【対 象】 総合型地域スポーツクラブ</p> <p>【内 容】 ○ クラブアドバイザー等の巡回(県内33市町村延べ60クラブを訪問予定)による運営の指導・助言 ⇒22市町村39クラブを訪問(※12月末時点)</p> <p>○ 指導者等を対象とした講習会の開催 ・ 生涯スポーツ指導者等講習会 ⇒11月6日(37人参加) ・ クラブ運営研修会 ⇒①11月26日(オンライン)17人参加 ②3月5日(オンラインで開催予定)</p> <p>○ 総合型クラブの取組等の情報発信 ※ 岩手県体育協会に業務委託</p> <p>○ 総合型クラブとスポーツ少年団・スポーツ指導者等との連携による運動部活動や放課後スポーツ活動の機会創出に関する調査活動(※ 県直営) ⇒11月15日 新潟県燕市視察 他</p>	<p>【取組の方向性】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 体制が強化され、地域のニーズに応えるクラブをクラブアドバイザー等の巡回等により増加させていく。 2 クラブの自立した持続的な経営により、市町村にあるクラブが地域の交流拠点となる。 3 広域スポーツセンターがクラブアドバイザーと連携し、国が求める中間支援組織を運営する。 <p>【主な取組内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 巡回による運営の指導・助言(通年で33市町村延べ50クラブ以上を訪問予定) 2 指導者等を対象とした講習会の開催 ・ クラブ運営研修会(6月と令和4年2月の2回開催予定) ・ 生涯スポーツ指導者等講習会(11月開催予定) 3 総合型クラブ運営・指導者人材育成(資格取得支援)【新規】 4 クラブアドバイザー設置支援【新規】 	
3	地域活性化 スポーツ推進事業 (トップ・プロスポーツチームと連携・協働した地域活性化)	県内のトップ・プロスポーツチームと連携し、スポーツボランティアの養成を図る。	<p>【期 間】 通年</p> <p>【対 象】 県民</p> <p>【内 容】 ○ スポーツボランティア講習会の開催 24回、437人(3チーム計)見込</p> <p>○ 指導者講習会の実施 7回、120人(3チーム計)見込</p>	<p>【取組の方向性】</p> <p>○ 県内のスポーツ活動を支える人材育成のため、各チームと連携し、スポーツボランティアの養成講習会を実施</p> <p>【主な取組内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 スポーツボランティア講習会の開催 22回実施予定(3チーム計) 2 指導者講習会の実施 12回実施予定(3チーム計) 	

No.	事業名	目的（趣旨）	令和2年度の事業見込	令和3年度の取組	備考
4	スポーツ推進 プラットフォーム 構築事業	県内のスポーツ関連団体や企業、大学等の官民連携体制を構築し、本県スポーツ振興の核として取組を推進する。	【期 間】 通年 【対 象】 スポーツ推進団体、企業、大学、市町村等 【内 容】 ○ プラットフォームに求められる機能や体制等の検討 （プラットフォーム研究会、年2回開催予定）	【取組の方向性】 ○ プラットフォームで「何を（活動内容）」・「いつ（事業計画）」・「どのように（推進体制、役割分担）」行うのかを明確にするため、研究会における検討を令和3年度も引き続き実施し、令和4年度の「いわてスポーツ推進プラットフォーム」設立に向けた準備を進める。 なお、令和3年度先行事業として、スポーツ大会・合宿等の地域一体での受入体制構築に向けた取組支援等を実施する予定。 【主な取組内容】 1 プラットフォームに求められる機能や体制等の検討 （プラットフォーム研究会、年3回開催予定） 2 スポーツ大会・合宿の地域一体での受け入れ体制構築に向けた取組支援等の実施 新規	
5	スポーツ 功労者表彰事業	スポーツの普及・奨励に尽力し、スポーツの振興に寄与した指導者や団体を顕彰する。	【期 日】 令和2年11月10日（火） 【対 象】 スポーツの振興に寄与した指導者や団体 【内 容】 岩手県文化スポーツ表彰の実施 【受賞者】 14名、1団体（スポーツ分野）	【取組の方向性】 ○ 県内のスポーツ振興において、スポーツの競技者として優秀な成績を挙げた者、スポーツの指導者として活動し、顕著な功労があった者等に表彰を行うもの。 【主な取組内容】 ○ スポーツの振興に寄与した指導者や団体に対して、岩手県文化スポーツ表彰の授与（11月実施予定）	

(5) スポーツを楽しむ環境の整備

No.	事業名	目的（趣旨）	令和2年度の事業見込	令和3年度の取組	備考																																
1	スポーツ施設管理運営事業	広く県民がスポーツに親しむことができるよう、県営スポーツ施設を、指定管理者制度を用いて管理し、効果的・効率的な管理運営を行う。	<p>【期間】 通年 【対象】 県営スポーツ施設（9か所） 【内容】 ○ 県営スポーツ施設の管理運営 ○ 指定管理者への業務委託等 勤労身体障がい者体育館の次期指定管理選定（R3～7年度）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>指定管理者</th> <th>期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県営運動公園</td> <td rowspan="5">(公財)岩手県スポーツ振興事業団</td> <td rowspan="5">H30～R4（5年間）</td> </tr> <tr> <td>県営体育館</td> </tr> <tr> <td>県営野球場</td> </tr> <tr> <td>県営スケート場</td> </tr> <tr> <td>県営武道館</td> </tr> <tr> <td>県営御所湖広域公園艇庫</td> <td>八幡平市</td> <td rowspan="3">R3～R7（5年間）</td> </tr> <tr> <td>県営スキージャンプ場</td> <td>セントラルスポーツ(株)・(株)盛岡総合ビルメンテナンス</td> </tr> <tr> <td>県営屋内温水プール</td> <td>(公財)岩手県スポーツ振興事業団</td> </tr> <tr> <td>県勤労身体障がい者体育館</td> <td>(公財)岩手県スポーツ振興事業団</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施設名	指定管理者	期間	県営運動公園	(公財)岩手県スポーツ振興事業団	H30～R4（5年間）	県営体育館	県営野球場	県営スケート場	県営武道館	県営御所湖広域公園艇庫	八幡平市	R3～R7（5年間）	県営スキージャンプ場	セントラルスポーツ(株)・(株)盛岡総合ビルメンテナンス	県営屋内温水プール	(公財)岩手県スポーツ振興事業団	県勤労身体障がい者体育館	(公財)岩手県スポーツ振興事業団		<p>【取組の方向性】 ○ 県営スポーツ施設は、県民のスポーツの普及振興を図り、心身の健全な発達等を目的とするため設置されており、指定管理者制度を導入し、より効果的・効率的な管理運営を行う。</p> <p>【主な取組内容】 ○ スポーツ振興課が所管する県営スポーツ施設9か所(県営運動公園、県営体育館、県営野球場、県営スケート場、県営武道館、県立御所湖広域公園艇庫、県営スキージャンプ場、県営屋内温水プール及び岩手県勤労身体障がい者体育館)について、管理運営を行う。</p>													
施設名	指定管理者	期間																																			
県営運動公園	(公財)岩手県スポーツ振興事業団	H30～R4（5年間）																																			
県営体育館																																					
県営野球場																																					
県営スケート場																																					
県営武道館																																					
県営御所湖広域公園艇庫	八幡平市	R3～R7（5年間）																																			
県営スキージャンプ場	セントラルスポーツ(株)・(株)盛岡総合ビルメンテナンス																																				
県営屋内温水プール	(公財)岩手県スポーツ振興事業団																																				
県勤労身体障がい者体育館	(公財)岩手県スポーツ振興事業団																																				
2	スポーツ施設設備整備事業	県営スポーツ施設の安全性を第一に、機能の向上、利便性、快適性の向上に配慮し施設の改修等を行う。	<p>【期間】 通年 【対象】 県営スポーツ施設（9か所） 【内容】 県営スポーツ施設の改修等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>整備内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県営スケート場</td> <td>リンク木枠工事</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">県営スキージャンプ場</td> <td>人工芝改修</td> </tr> <tr> <td>設備修繕</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">県営運動公園</td> <td>樹木伐採</td> </tr> <tr> <td>第2ボルダリング競技場空調工事</td> </tr> <tr> <td>既設街灯LED化工事</td> </tr> <tr> <td>県営武道館</td> <td>大道場空調工事</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 新型コロナウイルス感染症の感染予防対策のため、県営運動公園第2ボルダリング競技場及び県営武道館大道場の空調工事を実施</p>	施設名	整備内容	県営スケート場	リンク木枠工事	県営スキージャンプ場	人工芝改修	設備修繕	県営運動公園	樹木伐採	第2ボルダリング競技場空調工事	既設街灯LED化工事	県営武道館	大道場空調工事	<p>【取組の方向性】 ○ 県営スポーツ施設の老朽化を踏まえ、安全に配慮するための整備に努める。</p> <p>【主な取組内容】 ○ 令和3年度は下記改修等を予定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>整備内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">県営運動公園</td> <td>自動火災報知設備更新設計委託</td> </tr> <tr> <td>第1グラウンド（サッカー・ラグビー場）擁壁補修</td> </tr> <tr> <td>樹木伐採</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">県営体育館</td> <td>非常用照明蓄電池更新</td> </tr> <tr> <td>自動火災報知設備更新</td> </tr> <tr> <td>県営野球場</td> <td>自動火災報知設備更新</td> </tr> <tr> <td>県営スケート場</td> <td>機械棟屋根耐熱塗装等</td> </tr> <tr> <td>県立艇庫</td> <td>自動火災報知設備更新</td> </tr> <tr> <td>県営屋内温水プール</td> <td>50mプール屋根改修</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>維持修繕費</td> </tr> </tbody> </table>	施設名	整備内容	県営運動公園	自動火災報知設備更新設計委託	第1グラウンド（サッカー・ラグビー場）擁壁補修	樹木伐採	県営体育館	非常用照明蓄電池更新	自動火災報知設備更新	県営野球場	自動火災報知設備更新	県営スケート場	機械棟屋根耐熱塗装等	県立艇庫	自動火災報知設備更新	県営屋内温水プール	50mプール屋根改修	その他	維持修繕費	
施設名	整備内容																																				
県営スケート場	リンク木枠工事																																				
県営スキージャンプ場	人工芝改修																																				
	設備修繕																																				
県営運動公園	樹木伐採																																				
	第2ボルダリング競技場空調工事																																				
	既設街灯LED化工事																																				
県営武道館	大道場空調工事																																				
施設名	整備内容																																				
県営運動公園	自動火災報知設備更新設計委託																																				
	第1グラウンド（サッカー・ラグビー場）擁壁補修																																				
	樹木伐採																																				
県営体育館	非常用照明蓄電池更新																																				
	自動火災報知設備更新																																				
県営野球場	自動火災報知設備更新																																				
県営スケート場	機械棟屋根耐熱塗装等																																				
県立艇庫	自動火災報知設備更新																																				
県営屋内温水プール	50mプール屋根改修																																				
その他	維持修繕費																																				

No.	事業名	目的（趣旨）	令和2年度の事業見込	令和3年度取組	備考												
3	新野球場整備事業	県営野球場は、老朽化が進み、また、公認野球規則の標準的基準を満たしていないことから、盛岡市と共同で新野球場の整備を進める。	<p>【期間】 通年 【対象】 盛岡南公園野球場（仮称） 【内容】 設計</p> <p>【整備の概要】</p> <table border="1"> <tr> <td>建設場所</td> <td>盛岡南公園内未開設区域（9.18ha）</td> </tr> <tr> <td>野球場</td> <td>両翼100m、中堅122m、人工芝（フィールド）、夜間照明、収容人数：20,000人（内野12,000人、外野8,000人） スコアボード（全面LED型）</td> </tr> <tr> <td>屋内練習場</td> <td>2,500㎡×1室</td> </tr> <tr> <td>駐車場</td> <td>普通車1,000台、大型バス駐車場、身障者専用駐車場</td> </tr> <tr> <td>工期</td> <td>R3・4年度 建設工事、 R5年度 供用開始（予定）</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>備品、災害用備蓄倉庫等の防災施設の整備</td> </tr> </table>	建設場所	盛岡南公園内未開設区域（9.18ha）	野球場	両翼100m、中堅122m、人工芝（フィールド）、夜間照明、収容人数：20,000人（内野12,000人、外野8,000人） スコアボード（全面LED型）	屋内練習場	2,500㎡×1室	駐車場	普通車1,000台、大型バス駐車場、身障者専用駐車場	工期	R3・4年度 建設工事、 R5年度 供用開始（予定）	その他	備品、災害用備蓄倉庫等の防災施設の整備	<p>【取組の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 県営野球場及び盛岡市営野球場に代わる、盛岡南公園野球場（仮称）を県と盛岡市で共同整備するもの。 <p>【主な取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 令和3年度は建設工事を予定 	
建設場所	盛岡南公園内未開設区域（9.18ha）																
野球場	両翼100m、中堅122m、人工芝（フィールド）、夜間照明、収容人数：20,000人（内野12,000人、外野8,000人） スコアボード（全面LED型）																
屋内練習場	2,500㎡×1室																
駐車場	普通車1,000台、大型バス駐車場、身障者専用駐車場																
工期	R3・4年度 建設工事、 R5年度 供用開始（予定）																
その他	備品、災害用備蓄倉庫等の防災施設の整備																
4	スポーツ大会映像配信事業	「新しい生活様式」に対応したスポーツ活動を推進するため、デジタル技術を活用し、大会会場以外でも観戦が可能となるリモート配信に向けた取組を実施する。	<p>【期間】 通年 【対象】 県民 【内容】 新型コロナウイルス感染症の影響により、スポーツ大会の観戦が制限されていることから、県民がスポーツ大会を観戦する機会を確保するため、インターネットを活用したライブ配信を行う機材を整備</p> <p>【配信実績】 第73回岩手県民体育大会スピードスケート競技会及び第76回国民体育大会選手選考会（12月12日～13日）</p>	<p>【取組の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 整備した機材を用いて、県が主催する岩手県民体育大会や国体選手選考会等の配信に加え、希望する競技団体に機材を貸し出し、競技団体が主催する大会でのライブ配信の実施により、県民がスポーツを観戦する機会を提供。 <p>【主な取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 整備した機材による県主催のスポーツ大会等のライブ配信の実施、大会を開催する競技団体へ機材の使用法の指導及び貸与 													

2 共生社会型スポーツの推進

(1) 障がい者スポーツの推進

No.	事業名	目的（趣旨）	令和2年度の事業見込	令和3年度の実施	備考
1	障がい者スポーツ 振興事業	障がい者が身近な地域で日常的にスポーツを楽しむことができるよう、参画機会の充実を図る。	<p>【期 日】 通年 【対 象】 県民 【内 容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ スポーツ教室 21教室実施 ○ 障がい者スポーツ指導員育成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 初級障がい者スポーツ指導員養成講習会 内陸 令和2年7月23日～25日 15人 沿岸 令和2年11月21日～23日 6人 ・ 中級障がい者スポーツ指導員養成講習会 令和3年1月23日、24日、30日、31日、 3月13日、14日、20日、21日 ○ 障がい者スポーツ大会 <ul style="list-style-type: none"> ・ 競技別の代替大会を実施（5競技） 卓球 令和2年9月22日 38人 陸上 令和2年10月3日 70人 フライングディスク 令和2年10月25日 16人 水泳 令和2年11月1日 17人 アーチェリー 令和3年2月11日 盛岡市 ○ 障がい者スポーツ選手育成強化 ○ 障がい者スポーツ推進員設置 <p>※ 岩手県障がい者スポーツ協会に業務委託</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、障がい者スポーツ大会を中止し、参加人数を限定して代替大会を実施 <代替大会の概要> 水泳、卓球、陸上、フライングディスク、アーチェリーの5競技で分散開催し、記録会形式で実施。 ※ さらに、代替大会に参加できない方を対象としたスポーツ教室を県内各地で実施</p> </div>	<p>【取組の方向性】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 (一社)岩手県障がい者スポーツ協会と連携し、障がいのある方でも取組みやすいスポーツ教室や大会を実施 2 障がい者がスポーツに取り組む上で、障がいの特性に応じた配慮や工夫が必要であり、適切に指導できる障がい者スポーツ指導員の養成講習会を実施 3 障がい者スポーツの競技力の維持や向上を図るため、競技に取り組む選手の強化練習や遠征等を実施 <p>【主な取組内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 スポーツ教室（21教室） 2 障がい者スポーツ指導員育成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 初級障がい者スポーツ指導員養成講習会（内陸・沿岸） ・ 中級障がい者スポーツ指導員養成講習会 3 障がい者スポーツ大会 4 障がい者スポーツ選手育成強化 5 障がい者スポーツ推進員設置 <p>※ 岩手県障がい者スポーツ協会に業務委託</p>	
2	スポーツを通じた 共生社会づくり 推進事業	障がいのある人もない人も共にスポーツを楽しめる環境づくりを推進する。	<p>【期 日】 通年 【対 象】 県民 【内 容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 競技スポーツ団体等における障がい者スポーツ推進事業（2団体） <ul style="list-style-type: none"> ・ 岩手県バレーボール協会 ・ (一社)岩手県卓球協会 ○ 総合型地域スポーツクラブにおける障がい者スポーツ活動促進事業（4団体） <ul style="list-style-type: none"> ・ NPO法人前沢いきいきスポーツクラブ ・ いちのへサンビレッジクラブ ・ NPO法人いーはとーぶスポーツクラブ ・ NPO法人グッジョブクラブ ○ 卓球バレー交流大会開催事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ ふれあいランド岩手（10月18日）129人 ・ 大船渡市民体育館（12月6日）113人 	<p>【取組の方向性】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 障がいのある人もない人も共にプレーできる卓球バレー交流会を新たに県北地区で実施 2 競技スポーツ団体、総合型地域スポーツクラブ等と連携し障がいのある人もない人も共に楽しむことができるスポーツ教室やスポーツ交流会等を実施 <p>【主な取組内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 スポーツ団体等における障がい者スポーツ推進事業 競技スポーツ団体、レクリエーション団体、総合型地域スポーツクラブに対し、障がいのある人もない人も共に楽しむことができるスポーツ教室や交流会などの開催を委託予定 2 卓球バレー交流大会開催事業 内陸、沿岸に加え、県北地域での開催を予定 拡充 	

(2) 高齢者スポーツの推進

No.	事業名	目的（趣旨）	令和2年度の事業見込	令和3年度を取組	備考
1	<p>高齢者 スポーツ活動 振興事業</p> <p>【再掲】</p>	<p>高齢者のスポーツ活動機会を創出し、高齢者の生きがいと健康づくりの推進を図る。</p>	<p>【期 間】 5月～11月</p> <p>【対 象】 県民</p> <p>【内 容】 ○ 岩手県民長寿体育祭（いわてねりんピック） 〔実施予定種目〕 卓球、テニス、ソフトテニス、ソフトボール、 ゲートボール、ペタンク、ゴルフ、弓道、剣道、 グラウンド・ゴルフ、ターゲット・バードゴルフ、 太極拳、バウンドテニス、 いきいきシニアスポーツ大会</p> <p>※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、14競技中 9競技中止（卓球、ソフトテニス、ゲートボール、ター ゲット・バードゴルフ、バウンドテニスの5競技は開催）</p> <p>○ 第33回全国健康福祉祭ぎふ大会 （ねりんピック岐阜2020）</p> <p>※ 新型コロナウイルス感染症の影響により令和3年度 に延期（令和3年度以降開催地は順に先送り）</p>	<p>【取組の方向性】</p> <p>○ 高齢者のスポーツ参画機会の充実を図るため、岩手県民長寿社会健康と福祉のまっりの開催及び公益財団法人いきいき岩手支援財団が実施する全国健康福祉祭（ねりんピック）への本県選手団の派遣を引き続き支援。</p> <p>【主な取組内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 岩手県民長寿体育祭（いわてねりんピック） 5月～11月（14種目） 2 第33回全国健康福祉祭ぎふ大会（ねりんピック岐阜2021） 令和3年10月30日（土）～11月2日（火）岐阜県で開催予定 	
2	<p>スポーツ医・科学 サポート事業 （健康づくり支援事業）</p> <p>【再掲】</p>	<p>スポーツ医・科学の知見に基づくサポートを実施し、生涯スポーツや健康づくりを推進する。</p>	<p>【期 間】 通年</p> <p>【対 象】 県民</p> <p>【内 容】 ○ スポーツ医・科学専門員による運動プログラムの作成・提供、実技指導</p> <p>【参加者等】 ○ 実技指導 25回、1,579人参加（1月末現在） ○ レッツ！ぺっこトレ！！ 25回配信（1月末現在） ○ できるよ おうちで運動 38回掲載（1月末現在）</p> <p>※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、6月までの事業を休止し、7月から再開</p> <p>※ 運動プログラム動画の紹介「レッツ！ぺっこトレ！！」を、5月末から定期的に配信</p> <p>※ メディアを通じた健康づくり情報提供として、岩手日報「できるよ おうちで運動」を4月上旬から不定期連載</p>	<p>【取組の方向性】</p> <p>○ 大学教授等による、スポーツ医・科学の知見を活用した講習会や、スポーツ医・科学専門員による運動プログラムの作成や実技指導を行い、子どもから高齢者まで幅広い年代の健康づくりと体力の向上に取り組む。</p> <p>【主な取組内容】</p> <p>○ スポーツ医・科学専門員による運動プログラムの作成・提供、実技指導</p>	

(3) スポーツにおける女性の活躍推進

No.	事業名	目的（趣旨）	令和2年度の事業見込	令和3年度の実施	備考
1	生涯スポーツ推進事業 (生涯スポーツ振興事業)	スポーツ教室、スポーツイベントの開催や指導者の育成事業を実施し、県民誰もが気軽にスポーツを楽しむ機会の充実を図る。	【期間】 通年 【対象】 県民 【内容】 ○ スポーツ教室・スポーツイベントの開催 ○ 各種教室及び講習会での講師の手配 ○ スポーツ団体への指導、助言 ※ 岩手県スポーツ振興事業団に業務委託 【主な事業】 (全12事業を業務委託) ○ 県民スポーツ・レクリエーション祭（9月～11月） ⇒ 9月12日～11月23日（10種目を実施、3,440名参加） ※ エアロビクスは新型コロナウイルス感染症の影響により中止 ○ スポーツしNight（18:00以降の県営体育施設開放） ⇒ 8月～1月の第2・4火曜日に計10回開催 ○ スポーツフェスティバル2020 ⇒ 10月11日開催（8,148人参加）	【取組の方向性】 1 若年期から高齢期まで、生涯を通じてスポーツを楽しむ環境の整備（働く世代の運動に親しむ機会の創出） 2 障がいの有無にかかわらず、県民誰もがスポーツに参画する機会の創出 3 県民がいきいきとした生活を送ることができるよう生涯スポーツの振興を図る 【主な取組内容】 1 県民スポーツ・レクリエーション祭（9～11月開催予定）【再掲】 2 子どもの親世代向けフィットネス（年4回を予定）【新規】【再掲】 3 勤労後の時間帯に県営施設開放（7月～12月に10回程度実施予定）【新規】【再掲】 4 スポーツフェスティバル2021（10月開催予定）【再掲】 5 各種イベントでのスポーツボランティアの養成（随時） 6 高齢者健康・体力づくりセミナー（7月開催予定）【再掲】	
2	生涯スポーツ推進事業 (地域スポーツ推進事業) 【再掲】	総合型地域スポーツクラブの創設や育成支援を通じ、身近な地域でスポーツを楽しむ機会の充実を図る。	【期間】 通年 【対象】 総合型地域スポーツクラブ 【内容】 ○ クラブアドバイザー等の巡回（県内33市町村延べ60クラブを訪問予定）による運営の指導・助言 ⇒ 22市町村39クラブを訪問（※ 12月末時点） ○ 指導者等を対象とした講習会の開催 ・ 生涯スポーツ指導者等講習会 ⇒ 11月6日（37人参加） ・ クラブ運営研修会 ⇒ ① 11月26日（オンライン）17人参加 ② 3月5日（オンラインで開催予定） ○ 総合型クラブの取組等の情報発信 ※ 岩手県体育協会に業務委託 ○ 総合型クラブとスポーツ少年団・スポーツ指導者等との連携による運動部活動や放課後スポーツ活動の機会創出に関する調査活動（※ 県直営） ⇒ 11月15日 新潟県燕市視察 他	【取組の方向性】 1 体制が強化され、地域のニーズに応えるクラブをクラブアドバイザー等の巡回等により増加させていく。 2 クラブの自立した持続的な経営により、市町村にあるクラブが地域の交流拠点となる。 3 広域スポーツセンターがクラブアドバイザーと連携し、国が求める中間支援組織を運営する。 【主な取組内容】 1 巡回による運営の指導・助言（通年で33市町村延べ50クラブ以上を訪問予定） 2 指導者等を対象とした講習会の開催 ・ クラブ運営研修会（6月と令和4年2月の2回開催予定） ・ 生涯スポーツ指導者等講習会（11月開催予定） 3 総合型クラブ運営・指導者人材育成（資格取得支援）【新規】 4 クラブアドバイザー設置支援 【新規】	
3	スポーツ医・科学サポート事業 【再掲】	スポーツ医・科学の知見に基づくサポートを実施し、生涯スポーツや健康づくりを推進する。	【期間】 通年 【対象】 県民 【内容】 ○ スポーツ医・科学専門員による運動プログラムの作成・提供、実技指導 【参加者等】 ○ 実技指導 25回、1,579人参加（1月末現在） ○ レッツ！ぺっこトレ！！ 25回配信（1月末現在） ○ できるよ おうちで運動 38回掲載（1月末現在） ※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、6月までの事業を休止し、7月から再開 ※ 運動プログラム動画の紹介「レッツ！ぺっこトレ！！」を、5月末から定期的に配信 ※ メディアを通じた健康づくり情報提供として、岩手日報「できるよ おうちで運動」を4月上旬から不定期連載	【取組の方向性】 ○ 大学教授等による、スポーツ医・科学の知見を活用した講習会や、スポーツ医・科学専門員による運動プログラムの作成や実技指導を行い、子どもから高齢者まで幅広い年代の健康づくりと体力の向上に取り組む。 【主な取組内容】 ○ スポーツ医・科学専門員による運動プログラムの作成・提供、実技指導	

3 国際的に活躍する競技スポーツの推進

(1) アスリートの発掘・育成

No.	事業名	目的（趣旨）	令和2年度の事業見込	令和3年度 of 取組	備考
次世代アスリートの発掘育成					
1	オリンピック選手等育成・強化事業 (いわてスーパーキッズ発掘・育成事業)	世界で活躍が期待されるトップアスリートを発掘・育成するため、優れた運動能力を有する小学生に対し、競技体験や最新トレーニングを実施し、個々の才能を発揮できる競技への挑戦機会を提供する。	【期 日】 通年 【対 象】 選考された小学5年生から中学3年生 【場 所】 県内スポーツ施設等 【スクール開催回数】 48回（1月末現在） 【スクール参加児童生徒数】 1,554人（1月末現在） 【内 容】 ○ 発掘プログラム（U12：小4対象、U15：小6対象） ○ 育成プログラム（身体・知的能力開発プログラム、競技体験・トレーニング、トレーニングキャンプ等） ※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、6月までの事業を休止し、7月から再開	【取組の方向性】 1 オリンピックを目標に、世界で活躍するトップアスリートとなる人材を発掘・育成する。 2 世界を目指すことのできる可能性の高いスポーツを見つける。 3 スポーツへの挑戦を通して世界に通じる「人間力」を育む。 【主な取組内容】 1 運動能力の高い児童を発掘し、年代に応じた効果的なプログラムを提供するため、U12（小4募集、小5・6育成）とU15（小6募集、中1・2・3育成）に分けて、発掘・育成プログラムを実施。 2 体力向上に向けた運動プログラムの提供、本事業の紹介、選考会の応募促進を目的として、スーパーキッズプログラムのミニ体験会を開催（県内小学3・4年生対象、沿岸・県南2地区で開催）	
2	東京オリンピック等メダリスト育成・強化事業 (メダリスト育成支援)	本県の中学生・高校生等で、年代別の世界トップレベルにある選手がオリンピックでメダルを獲得するため、海外遠征等の競技活動を支援する。	【期 日】 通年 【対 象】 県体協が指定する選手 【場 所】 指定選手の競技活動場所（国内外） 【内 容】 国内遠征、強化練習の補助（上限600千円/人） 【指定選手数】 2人（1月末現在） 【指定選手の遠征等回数】 9回（1月末現在） ※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、遠征等が思うようにできていない状況	【取組の方向性】 ○ 県体協や競技団体と連携し、本県中学生・高校生の年代別世界大会入賞等の実績を参考に選手を指定し、海外遠征や世界大会等の世界レベルでの経験を積む機会や、国内外での競技活動を支援。 【主な取組内容】 ○ 県体協が指定する選手へ国内外の遠征、強化練習の補助（上限540千円/人）	【事業組替】 オリンピック選手等育成・強化事業に組替えて実施
3	東京オリンピック等メダリスト育成・強化事業 (いわてスポーツアカデミー事業)	世界レベルのトップアスリートをジュニア期から育成するため、県内競技団体が行う小学生から中学2年生の育成の取組を支援する。	【期 日】 通年 【対 象】 県体協が指定する競技団体（5団体） 【場 所】 県体協が指定する競技団体の活動場所（県外も対象） 【内 容】 国内遠征費等補助 【指定数】 4団体（1月末現在） 【実施数】 6回（1月末現在） ※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、遠征等が思うようにできていない状況	【取組の方向性】 ○ 県体協、競技団体と連携し、国民体育大会での入賞実績やオリンピック先輩出、またはメダリスト育成事業の対象選手輩出実績等のある競技団体を指定し、指定する競技団体が行うジュニア層（小学生年代も含む）の中長期的な選手育成の取組を支援。 【主な取組内容】 ○ 県体協が指定する競技団体へ国内遠征費等補助（10団体を指定）	【事業組替】 いわて競技力向上支援事業に組替えて実施
4	パラリンピック選手等育成・強化事業 (障がい者スポーツ選手発掘・育成事業)	パラリンピック等国際大会の正式種目に取り組む選手や強化指定選手の競技力向上を図るため、スポーツ医・科学的な研修会等を実施するとともに、有望選手の発掘・育成に取り組む。	【期 日】 ① 全体研修（選手発掘事業） (1)7月12日(日) (2)11月7日(土) (3)2月6日(土) ② 競技研修：7月～1月 【対 象】 県が指定する強化指定選手及び県障がい者スポーツ協会等が推薦する選手、県HP等による募集から参加希望する選手 【場 所】 ① ふれあいランド ② 県内スポーツ施設等 【内 容】 ① 全体研修：形態・体力測定、トレーナーによる指導、スポーツ栄養等の講義 選手発掘：体力測定 ② 競技研修：陸上、水泳、サッカー	【取組の方向性】 1 特別支援学校以外の学校に在籍する障がいを有する児童生徒の中から有望な選手を発掘できるよう、教育委員会や医療機関等と連携した事業の周知や実施に取り組む。 2 競技団体との連携やスポーツ医・科学事業の活用による競技研修を行い、選手の競技力向上、指導者の資質の向上を図る。 【主な取組内容】 1 発掘（7月、11月）：体力測定 育成（研修：11月）：形態・体力測定、トレーナーによる指導、スポーツ栄養等の講義 2 競技研修（6月～2月）：陸上、水泳、サッカー、卓球	【名称変更】 細事業名を「いわてパラアスリート発掘・育成事業」に変更

No.	事業名	目的（趣旨）	令和2年度の事業見込	令和3年度の取組	備考
国内外で活躍するアスリートの育成					
1	いわて 競技力向上事業 (競技力向上支援事業)	いわて国体に向けて強化された競技力の維持・向上を図るため、各競技団体の選手強化の取組を支援する。	【期 日】 通年 【対 象】 国体候補選手（成年・少年） 【場 所】 県内及び県外 【内 容】 競技団体が行う強化練習・遠征合宿等の経費補助 【実施競技】 36競技団体（1月末現在） 【参加人数】 延べ1,575人（1月末現在）	【取組の方向性】 ○ いわて国体を契機に高まった競技力を維持し、国体等における活躍を狙い、競技団体が行う強化事業等（強化練習会、県外交流試合等）の取組を支援。 【主な取組内容】 ○ 国体候補選手（成年・少年）に対して競技団体が行う強化練習・遠征合宿等の経費補助	
2	いわて 競技力向上事業 (強化指定クラブ支援事業)	国体候補選手を効果的に強化するため、選手の活動拠点となるクラブ、企業、公立・私立高校を指定し、その選手強化の取組を支援する。	【期 日】 通年 【対 象】 県体協が指定するクラブ・企業・学校等のチーム 【場 所】 県内及び県外 【内 容】 指定団体が行う強化練習・遠征合宿等の経費補助 【指定数】 成年：10競技12クラブ 少年：16競技25部 【活動回数】 延べ29回（成年10、少年14：1月末現在）	【取組の方向性】 ○ 県体協、競技団体と連携し、成年・少年種別の団体競技において全国大会等で実績のあるクラブ等を指定し、強化指定クラブが実施する強化事業等（強化練習会、県外交流試合等）の取組を支援。 【主な取組内容】 ○ 指定団体が行う強化練習・遠征合宿等の経費補助	
3	オリンピック 選手等 育成・強化事業 (トップアスリート活動支援)	国際的に活躍するトップアスリートを輩出するため、日本代表候補選手等に対し、国内外の遠征に係る旅費等の経費を支援する。	【期 日】 通年 【場 所】 国内及び国外 【対 象】 県体協が指定する選手 【内 容】 指定選手が参加する国内外の遠征に係る経費を補助（上限200千円/人） 【指定人数】 17人（1月末現在） 【活動回数】 延べ17回（1月末現在）	【取組の方向性】 ○ 国内外で活躍するトップアスリートの遠征や合宿等、競技力向上に向けた取組を支援。 【主な取組内容】 ○ 県体協が指定する選手が参加する国内外の遠征に係る経費を補助（上限180千円/人）	
4	オリンピック 選手等 育成・強化事業 (ポテンシャル アスリート活動支援)	国内主要大会で入賞を果たし日本代表入りできる潜在的能力を持つ選手に対し、国内外の遠征に係る旅費等の経費を支援する。	【期 日】 通年 【場 所】 国内及び国外 【対 象】 県体協が指定する選手 【内 容】 指定選手が参加する国内外の遠征に係る経費を補助（上限100千円/人） 【指定人数】 64人（1月末現在） 【活動回数】 延べ38回（1月末現在）	【取組の方向性】 ○ 国内大会で入賞を果たし、あと一步で強化指定選手に選出される潜在能力（ポテンシャル）を持ったアスリートの遠征や合宿等、競技力向上に向けた取組を支援。 【主な取組内容】 ○ 指定選手が参加する国内外の遠征に係る経費を補助（上限90千円/人）	
5	スキー全国大会 少年種別強化事業	令和3・4年度に本県で開催されるスキー競技の全国大会に向け、教育委員会と連携して少年種別に対する競技力向上に係る経費の補助を行う。		【取組の方向性】 ○ スキー競技の少年種別選手を対象として、競技成績に直結するワックス等消耗品の整備など、スキー競技に特化した強化策への取組を支援 【主な取組内容】 1 競技用具メンテナンス(ワックス調整)人員配置経費への補助 2 ワックス等消耗品購入経費への補助 3 高地(岐阜県・御嶽高原を想定)での強化練習経費への補助 4 スキー競技に特化したスポーツ医・科学測定経費への補助	新規
6	パラリンピック 選手等 育成・強化事業 (パラリンピック選手 育成強化事業)	パラリンピック等国際大会で活躍する本県ゆかりの障がい者スポーツ選手を輩出するため、強化指定選手に対し、介助者も含めた国内外の遠征に係る経費を支援する。	【期 日】 通年 【対 象】 県が指定する強化指定選手 【場 所】 国内及び国外 【内 容】 指定選手が参加する国内外の遠征に係る経費を補助（上限 A指定：400千円、B指定：200千円） 【指定人数】 14人（A指定：5人、B指定：9人）	【取組の方向性】 ○ （一社）岩手県障がい者スポーツ協会と連携し、中央競技団体の強化指定選手等を受けた有望選手や、パラリンピック等国際大会、全国大会等への出場が期待される選手を強化選手として指定。強化指定選手が参加する大会や遠征等の活動を支援。 【主な取組内容】 ○ 指定選手が参加する国内外の遠征に係る経費を補助（上限 A指定：400千円、B指定：200千円）	【名称変更】 細事業名を「パラアスリート活動支援事業」に変更

No.	事業名	目的（趣旨）	令和2年度の事業見込	令和3年度の取組	備考
7	パラアスリート 拡張支援事業 (デュアル・アスリート プロジェクト事業)	障がい者アスリートの発掘・育成を推進するため、複数の競技種目の体験機会を創出し、競技選択や活動機会の拡張を図る取組を実施。	【期 日】 通年 【対 象】 県が指定する強化指定選手及び県障がい者スポーツ協会等が推薦する選手等 【場 所】 通年アイスリンク（県内・外）、県内スキー場 【内 容】 ○ 車いすカーリング練習会 8回（1月末現在） ○ 車いすカーリング交流試合 2回（1月末現在） ○ スキー競技練習会（3月実施予定）	【取組の方向性】 ○ 高い運動能力や競技適性を有するいわて障がい者アスリートを対象として、本県の気候を生かした冬季パラリンピックの競技種目に取り組む。 【主な取組内容】 ○ 車いすカーリング練習会 ○ 車いすカーリング大会遠征 新規 ○ スキー競技練習会	

No.	事業名	目的（趣旨）	令和2年度の事業見込	令和3年度の取組	備考
アスリートが競技生活を継続できる環境の整備					
1	いわて 競技力向上事業 (いわナビ推進事業)	アスリートの県内定着を促進するため、選手と県内企業が一同に会する就職マッチングの機会を提供	【期 日】 令和3年3月12日（金）マッチングイベント開催予定 【対 象】 2022年3月に大学・短大・専門学校を卒業予定の選手又は卒業3年以内で競技を継続している選手 【場 所】 いわて県民情報交流センター 【内 容】 ジョブカフェによる応募対策セミナー、企業との個別ガイダンスの実施	【取組の方向性】 ○ アスリート県内雇用支援事業に組み替えて、アスリートが競技生活を継続できる環境を整備。	【事業組替】 アスリート県内雇用支援事業に組替えて実施
2	いわて 競技力向上事業 (アスリート 県内雇用支援事業)	アスリートが競技活動を継続できる環境を整え、県内定着を図るため、「アスリート版ハローワーク（無料職業紹介窓口）」を新たに設置し、雇用企業の開拓、県内就職を希望するアスリートの発掘などの取組を推進	【期 日】 10月「無料職業紹介所」開設 【対 象】 県が指定する強化指定選手及び県障がい者スポーツ協会等が推薦する選手等 【場 所】 公益財団法人岩手県体育協会 【内 容】 マッチング支援員（県体協職員）による採用企業開拓、企業説明会の開催等に係る経費を補助 【エントリー数】 企業：16社、選手：8名 【内定者】 1名（スピードスケート選手）	【取組の方向性】 ○ 県体協に開設した「いわてスポーツアスリート無料職業紹介所」において、アスリート雇用企業の開拓、県内就職を希望するアスリートの発掘など、アスリートの県内就職に向けた取組を支援。 【主な取組内容】 1 県が指定する強化指定選手及び県障がい者スポーツ協会等が推薦する選手等に対して、マッチング支援員（県体協職員）による採用企業開拓、企業説明会の開催等に係る経費を補助 2 令和3年度から新たに、「過去に国際大会への出場実績があるアスリート」を雇用した企業に対して支援を実施 新規	
3	オリンピック 選手等 育成・強化事業 (トップアスリート 雇用支援)	オリンピックやワールドカップ等に日本代表として出場するトップアスリートを輩出するため、競技活動をサポートし、競技に専念できる環境を整える雇用企業への支援	【期 日】 通年 【対 象】 トップアスリート及び県内事業所 【場 所】 県内事業所 【内 容】 アスリート選手を雇用した県内事業所に対し奨励金を支給 【実 績】 ボクシング競技及びスケート競技（ショートトラック）の2選手を雇用した県体育協会を支援	【取組の方向性】 ○ アスリート県内雇用支援事業に組み替えて、アスリートが競技生活を継続できる環境を整備。	【事業組替】 アスリート県内雇用支援事業に組替えて実施

No.	事業名	目的（趣旨）	令和2年度の事業見込	令和3年度の取組	備考
スポーツ優秀選手の表彰					
1	岩手県 スポーツ賞表彰	アスリートの育成に資するため、国際大会や国体をはじめとする全国大会等において優秀な成績や顕著な業績があった選手やチームを表彰	【期 日】 令和3年3月18日（木）予定 【対 象】 令和2年度における優秀な成績、業績のあった選手及びチーム 【内 容】 岩手県スポーツ賞を授与（知事表彰）	【取組の方向性】 ○ 県民に明るい希望と活力を与えることに顕著な業績のあった選手やチームを表彰。 【主な取組内容】 ○ 令和3年度における優秀な成績、業績のあった選手及びチームに対して、岩手県スポーツ賞を授与（知事表彰、令和4年3月予定）	

(2) 競技力向上を支える人材の育成

No.	事業名	目的（趣旨）	令和2年度の事業見込	令和3年度の取組	備考
指導者の資質向上					
1	スポーツ医・科学 サポート事業 (指導者育成事業)	スポーツ少年団や中学校・高等学校等の指導者に対し、スポーツ医・科学的知見を有する講師による研修会を実施し、指導者の知識と指導技術の向上を図る。	【期 日】 通年 【対 象】 選手強化事業対象指導者、いわて障がい者スポーツ強化指定選手の指導者、県高体連強化拠点校指導者、その他競技団体等が認める指導者 【場 所】 スポーツ医・科学測定室、競技団体練習会場等 【内 容】 トレーニング、スポーツ栄養、メンタル、アンチ・ドーピング、スポーツ・インテグリティ等の講義を実施 【参加者等】 8回実施、248人参加（1月末現在） <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 5px auto;">※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、6月までの事業を休止し、7月から再開</div>	【取組の方向性】 ○ スポーツ少年団や中学校・高等学校の指導者等、ジュニア選手の育成に携わる指導者に対して、スポーツ医・科学的知見を有する大学教授等を招聘した研修会を開催し、指導者全体の知識と指導技術の底上げを実施。 【主な取組内容】 ○ 選手強化事業対象指導者、いわて障がい者スポーツ強化指定選手の指導者、県高体連強化拠点校指導者、その他競技団体等が認める指導者を対象に、トレーニング、スポーツ栄養、メンタル、アンチ・ドーピング、スポーツ・インテグリティ等の講義を実施	
2	いわて指導者 育成事業 (アドバイザー コーチ招聘事業)	日本代表監督等のキャリアを持つ全国トップレベル指導者を招聘し、その指導法を学ぶことから県内指導者の資質向上を図る。	【期 日】 通年 【対 象】 各競技団体指導者 【場 所】 競技団体練習会場等 【内 容】 県内選手への実技指導等を通じた指導者研修会の開催 【参加者等】 10団体、延べ237人（1月末現在）	【取組の方向性】 ○ 県内競技団体が行う、日本代表監督等のキャリアを持つ全国トップレベルの指導者を招聘し、県内選手への実技指導を通じて、その指導法を学び吸収する取組を支援し、県内指導者の資質向上と、選手の競技力向上を図る。 【主な取組内容】 ○ 県内選手への実技指導等を通じた指導者研修会の開催	【事業組替】 いわて競技力向上支援事業に組み替えて実施
3	いわて指導者 育成事業 (トップコーチ 活動支援事業)	日本代表チームの指導経験等のあるトップコーチを、中央競技団体が実施する専門研修へ派遣し、資質の向上を図る。	【期 日】 通年 【対 象】 日本代表チームの指導経験等により県体育協会が認定した本県指導者 【場 所】 トップコーチの研修場所 【内 容】 指定コーチが、中央競技団体等が実施する研修会及び全日本レベルのチーム視察等へ参加する経費補助 【指定数】 21人（1月末現在）	【取組の方向性】 ○ 日本代表チームの指導経験等を持つ本県指導者をトップコーチとして認定し、指導者としての更なるスキルアップを図る取組を支援。 【主な取組内容】 ○ 指定コーチが、中央競技団体等が実施する研修会及び全日本レベルのチーム視察等へ参加する経費補助	
4	いわて 競技力向上事業 (競技力向上支援事業)	いわて国体に向けて強化された競技力の維持・向上を図るため、各競技団体の選手強化の取組を支援する。(JSPO公認資格取得補助)	【期 日】 通年 【対 象】 国体正式競技の競技団体指導者 【場 所】 首都圏等 【内 容】 (公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格取得講習への参加経費補助 【受講者数】 3団体6名（1月末現在） <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 5px auto;">※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、多数の競技の講習が中止</div>	【取組の方向性】 ○ 県体協、競技団体と連携し、各競技指導者の資格取得講習会への参加を支援し、県内有資格指導者数の増加を図る。 【主な取組内容】 ○ 国体正式競技の競技団体指導者に対して、(公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格取得講習への参加経費補助	【事業組替】 いわて指導者育成事業に組み替えて実施

No.	事業名	目的（趣旨）	令和2年度の事業見込	令和3年度の取組	備考
5	障がい者 スポーツ振興事業 <small>(障がい者スポーツ 指導員育成事業)</small>	障がい特性に応じた配慮等、適切な指導ができる障がい者スポーツ指導員の養成及び資質向上の研修を実施し、障がい当事者が希望するスポーツに継続的に親しむことができる環境を整備する。	1 初級障がい者スポーツ指導員養成講習会 【対象】 県内の資格取得希望者 【内容】 スポーツの導入を支援する者を養成する講習会を実施 （基準カリキュラム18時間以上） (1) 内陸地区 【期 日】 令和2年7月23日～25日 【場 所】 ふれあいランド岩手 【参加者】 15人 (2) 沿岸地区 【期 日】 令和2年11月21日～23日 【場 所】 夢アリーナたかた 【参加者】 6人 2 中級障がい者スポーツ指導員養成講習会 【期 日】 令和3年1月23日, 24日, 30日, 31日、 3月13日, 14日, 20日, 21日 【対 象】 県内の資格取得希望者 【場 所】 ふれあいランド岩手 【内 容】 初級障がい者スポーツ指導員資格取得後2年間経過し、 80時間の活動実績のある者を対象に講習会を実施 （基準カリキュラム57時間以上） 【定 員】 20人 3 障がい者スポーツ指導員フォローアップ研修会 中級障がい者スポーツ指導員養成講習会と合わせて開催	【取組の方向性】 ○ 障がい者がスポーツに取り組む上で、障がいの特性に応じた配慮や工夫が必要であり、適切に指導できる障がい者スポーツ指導員の養成講習会を実施 【主な取組内容】 1 初級障がい者スポーツ指導員養成講習会 (1) 内陸地区 (2) 沿岸地区 2 中級障がい者スポーツ指導員養成講習会 3 障がい者スポーツ指導員フォローアップ研修会 中級障がい者スポーツ指導員養成講習会と合わせて開催	

No.	事業名	目的（趣旨）	令和2年度の事業見込	令和3年度の取組	備考
アスリートのサポート人材の育成					
1	スポーツ医・科学サポート事業 (トレーナースタッフ派遣事業)	県内競技団体及び障がい者アスリートが実施する強化練習会や参加する東北・全国大会等にトレーナーを派遣し、選手を総合的にサポートする。	【期 日】 通年 【派遣対象】 ○ (公財) 日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー ○ (公財) 日本障がい者スポーツ協会公認障がい者スポーツトレーナー ○ いわてアスレティックトレーナー 【場 所】 選手が活動する強化練習会及び大会会場及び宿舍等 【内 容】 大会及び強化練習会等における選手のコンディショニング、アスレティックリハビリテーション、メンタル、アンチ・ドーピング等の指導及びマネジメントを実施 【派遣数等 (延べ)】 71人 116日 12競技 (1月末現在) <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、6月までの事業を休止し、7月から再開</div>	【取組の方向性】 1 競技団体のニーズに合わせアスレティックトレーナー及びいわてアスレティックトレーナーを競技団体が行う強化練習会や東北総体、国民体育大会等へ派遣し、選手をサポート。 2 ジャパンパラ競技大会へ(公財)日本障がい者スポーツ協会公認トレーナー等を派遣し、障がい者アスリートへのトレーナーの派遣を強化。 【主な取組内容】 ○ 大会及び強化練習会等における選手のコンディショニング、アスレティックリハビリテーション、メンタル、アンチ・ドーピング等の指導及びマネジメントを実施	
2	スポーツ医・科学サポート事業 (IAT3期生養成事業)	本県の競技力向上を支える人材として「いわてアスレティックトレーナー」第3期生を養成し、スポーツ医・科学の知見を有する人材を確保し、選手のサポートを拡大する。	【期 日】 令和元年9月～令和4年3月(3年間) 【対 象】 資格取得を希望する応募者から選考委員会により受講を認められた者 【場 所】 スポーツ医・科学測定室、県内施設等 【3年間の講習の内容】 講習(全10回:計14科目60時間)、実習(全4回:計12時間)、試験(1回:2時間) 【内 容】 ○ 講習 第2回:令和2年8月～9月 オンデマンドで実施 第3回:令和2年5月17日(日) <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、延期し、令和3年3月7日(日)に実施予定</div> 第4回:令和2年7月19日(日) 第5回:令和2年11月15日(日) 第6回:令和3年1月17日(日) ○ 実習(新型コロナウイルス感染拡大防止の為4班に分け実施) 第1回:令和2年9月19日(土)・20日(日)・10月10日(土)・11日(日) 第2回:令和2年12月5日(土)・6日(日)・12日(土)・13日(日) 【受講人数等】 55人(県外転居等により辞退者5人)	【取組の方向性】 ○ スポーツ医・科学サポート体制のさらなる強化を目的として、本県独自の「いわてアスレティックトレーナー」を医療機関と連携し養成。 【主な取組内容】 1 講習 4回実施 2 実習 2回実施 3 試験 1回実施 ※ 認定は令和4年3月	
3	パラアスリート拡張支援事業 (パラアスリートコーディネーター派遣事業)	高い競技性を求められるパラアスリート等障がい者スポーツ人の実施環境整備のため、コーディネーター人材を育成する。	【期 日】 通年 【対 象】 障がい者スポーツ指導員又は指導経験者、理学療法士等 【場 所】 選手の所属先(学校、企業等)やリハビリ等の医療機関、近隣の体育施設等の競技実施環境 【内 容】 選手のニーズに対応する巡回訪問とコーディネート 【派遣数等 (延べ)】 10回(1月末現在)	【取組の方向性】 ○ パラアスリートコーディネーター業務を障がい者スポーツ指導員や指導経験者、理学療法士等へ依頼し、選手の活動環境へ派遣し、選手個々のニーズに対応した活動環境の整備による競技力の向上を図るとともに、地域におけるパラアスリートを支えるネットワークを構築。 【主な取組内容】 ○ 選手のニーズに対応する巡回訪問とコーディネート	

(3) 競技力向上を支える環境の整備

No.	事業名	目的(趣旨)	令和2年度の事業見込	令和3年度 of 取組	備考												
スポーツ医・科学、情報等を活用した支援																	
1	スポーツ医・科学 サポート事業 (アスリートデータ活用支援)	選手の形態や体力を測定し、その結果を選手及び指導者にフィードバックすることで、効率的なトレーニングを実施する。	<p>【期 日】 通年</p> <p>【対 象】 選手強化事業対象選手、いわて障がい者スポーツ強化指定選手、県高体連強化拠点校選手、その他競技団体等が認める選手等</p> <p>【場 所】 スポーツ医・科学測定室、県内医療機関、大学、強化練習会・合宿会場等</p> <p>【内 容】 ○ 骨格筋量・体脂肪量の身体組成、反応時間・柔軟性・全身持久力・瞬発力等の基礎体力を測定 ○ スポーツデータ活用ワーキンググループ ・ 第1回:令和2年12月28日 ・ 第2回:3月予定</p> <p>【参加者等】 実施10回 352名(1月末現在)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、6月までの事業を休止し、7月から再開</div>	<p>【取組の方向性】</p> <p>○ スポーツ医・科学サポートに係る人材や機材を活用した身体能力的データ測定とそのフィードバックにより効果的で効率的なトレーニングに結びつくサポートを実施。</p> <p>【主な取組内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 骨格筋量・体脂肪量の身体組成、反応時間・柔軟性・全身持久力・瞬発力等の基礎体力を測定 スポーツデータ活用ワーキンググループを開催し、本県のスポーツ指導現場におけるスポーツデータ活用に係る必要な事項を検討。 													
2	スポーツ医・科学 サポート事業 (アスリート研修会)	スポーツ医・科学の知見に基づく研修会を実施し、アスリートのセルフマネジメント能力の向上を図る。	<p>【期 日】 通年</p> <p>【対 象】 選手強化事業対象選手、いわて障がい者スポーツ強化指定選手、県高体連強化拠点校選手、その他競技団体等が認める選手</p> <p>【場 所】 スポーツ医・科学測定室、強化練習会・合宿会場等</p> <p>【内 容】 フィジカルトレーニング、スポーツ栄養、メンタル、障害予防、アンチ・ドーピング等の知見を有する専門家による講義及び実技の研修会を実施</p> <p>【参加者等】 実施9回、440人(1月末現在)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、6月までの事業を休止し、7月から再開</div>	<p>【取組の方向性】</p> <p>○ 医学、栄養学、心理学等の知識とそれを活かしたトレーニングによる各研修会を実施し、スポーツ医・科学による選手個々のセルフマネジメント能力の向上を図る。</p> <p>【主な取組内容】</p> <p>○ フィジカルトレーニング、スポーツ栄養、メンタル、障害予防、アンチ・ドーピング等の知見を有する専門家による講義及び実技の研修会を実施</p>													
3	いわて 競技力向上事業 (競技力向上支援事業)	日々進化する競技用具について、性能の差が競技成績に与える影響が大きい最新競技用具を整備することで、本県競技力の向上を図る。	<p>【期 日】 令和2年度～5年度</p> <p>【場 所】 県で購入して競技団体へ貸出</p> <p>【内 容】 令和2年度はセーリング・自転車・カヌーの3競技が使用する競技用具の購入及び貸出</p> <p>【購入台数】</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>セーリング</td> <td>セール(帆)4組</td> </tr> <tr> <td>自転車</td> <td>トラック用バイク3台</td> </tr> <tr> <td>カヌー</td> <td>カヤック艇(1人乗)1台 カナディアン艇(1人乗)1台</td> </tr> </table>	セーリング	セール(帆)4組	自転車	トラック用バイク3台	カヌー	カヤック艇(1人乗)1台 カナディアン艇(1人乗)1台	<p>【取組の方向性】</p> <p>○ 用具の性能が成績に直結する競技において、最新機材を整備。</p> <p>【購入予定】</p> <p>○ 令和3年度はセーリング・カヌー・ボートの3競技が使用する競技用具の購入及び貸出</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>セーリング</td> <td>420級艇1台</td> </tr> <tr> <td>カヌー</td> <td>ワイルドカヤック艇2台</td> </tr> <tr> <td>ボート</td> <td>シングル艇1台、フォア艇1台</td> </tr> </table>	セーリング	420級艇1台	カヌー	ワイルドカヤック艇2台	ボート	シングル艇1台、フォア艇1台	
セーリング	セール(帆)4組																
自転車	トラック用バイク3台																
カヌー	カヤック艇(1人乗)1台 カナディアン艇(1人乗)1台																
セーリング	420級艇1台																
カヌー	ワイルドカヤック艇2台																
ボート	シングル艇1台、フォア艇1台																

No.	事業名	目的（趣旨）	令和2年度の事業見込	令和3年度の取組	備考
4	パラアスリート 拡張支援事業 (パラスポーツギア 購入・整備事業)	個々の障害特性等に応じた高性能なパラリンピック競技用具等を購入・整備し、障がい者スポーツ選手の競技力向上と活動機会の拡充を図る。	【期 日】 通年 【場 所】 県で購入して選手へ貸出 【内 容】 高性能な競技用具の購入、選手へのフィッティング及び貸出 【購入台数】 競技用車椅子（レーサー式）1台 シットスキー、スキー板セット 1式 【使用実績】 北海道・東北パラ陸上選手権大会（11月21日、福島県） 小野寺萌恵選手が競技用車椅子（レーサー式）を大会で使用し、自己記録を1秒59短縮。日本パラ陸上の年代別強化指定選手標準記録を上回る記録を樹立	【取組の方向性】 ○ パラリンピック等の競技活動の取組に必要な、より高いレベルで使用する競技用具を整備。 【購入予定】 ○ ボッチャ競技投球台（ランプ）2台、ボール1セット ※ 重度障がいクラスの選手専用の備品	

No.	事業名	目的（趣旨）	令和2年度の事業見込	令和3年度の取組	備考
競技団体の組織強化					
1	いわて 競技力向上事業 (スポーツ・ インテグリティ推進事業)	岩手県体育協会と連携し、アスリートや指導者に対するハラスメント、暴力等の防止に向けた研修の実施や競技団体の取組を支援するとともに、相談体制の充実を図り、スポーツの誠実性・健全性・高潔性を確保する。	【期 日】 通年 【対 象】 競技団体等（選手・指導者） 【場 所】 県体育協会事務局、県内会場等 【内 容】 ○ コンプライアンス研修会の実施 ○ 競技団体のインテグリティ推進の取組支援 【実施状況】 ○ コンプライアンス研修会 9月25日：いわて県民情報交流センター） ○ 競技団体等のインテグリティ推進の取組 2団体実施（1月末現在）	【取組の方向性】 ○ 県体協と連携し、県内競技団体に対してスポーツ活動における基盤である誠実性、健全性・高潔性を確保するため、講習会の開催などのコンプライアンス教育の推進を図ります。 【主な取組内容】 1 コンプライアンス研修会の実施 2 県体協のインテグリティ確保に向けた取組支援 3 競技団体のインテグリティ推進の取組支援	

4 地域を活性化させるスポーツの推進

(1) 地域の活力につながるスポーツの推進

No.	事業名	目的（趣旨）	令和2年度の事業見込	令和3年度の実施	備考
復興五輪ムーブメント推進事業					
1	オリンピック 聖火リレー	県内各地での聖火リレーを通じ、復興に取り組む県民に勇気と希望を与え、その姿と、復興支援への感謝の気持ちを国内外に発信する。	○ 市町村、県警、消防等関係機関と連携し、より安全・確実な運営に向けた準備を実施 ・ 新日程での実施に向けたルート、セレモニー、ランナー等の再調整 ・ 大会への県民参加機会の創出に向けたボランティアの募集	【取組の方向性】 1 市町村等と連携した従事者説明会の開催や交通規制・沿道整理スタッフの配置による安全・確実なリレーの実施 2 各セレモニーにおける郷土芸能の披露やリレー実況配信を通じた復興情報や本県魅力の発信 3 ボランティアの活用による県民参加型のリレーの実施 【取組内容】 [期 日] 令和3年6月16日（水）～18日（金） [参加者等] 一般県民 [場 所] 28市町村 [内 容] 県内を3日間かけて、聖火をつなぐリレーを実施	
2	パラリンピック 聖火 フェスティバル	東京2020パラリンピックの機運を高めるとともに、県内各地で行われる採火・集火・出立のイベントを通じた共生社会の促進を図る。	○ 市町村、県警、消防等関係機関と連携し、より安全・確実な運営に向けた準備を実施 ・ 新日程での実施に向けた採火、集火・出立イベント等の再調整	【取組の方向性】 1 全市町村において創意工夫を凝らした様々な形で行われる採火イベントの実施支援 2 全市町村で採火された火を集め、「岩手県の火」として東京に送り出す集火・出立イベントの実施 【取組内容】 [期 日] 令和3年8月12日（木）～16日（月） [参加者等] 一般県民 [場 所] 各市町村 [内 容] 全33市町村でパラリンピック聖火の採火等を行い、県で一つの火に集火し、開催都市東京へ送り出すセレモニーを実施	
3	聖火巡回展示	復興五輪の象徴である聖火を展示し、世界中から頂いた支援への感謝と復興への誓いを新たにする契機とするともに、聖火を間近に見ることにより、オリンピックレガシーを担う地域の子供達に「希望」と「感動」を感じてもらい、未来につなげる	【名 称】笑顔で灯そう。幸せの火。希望の火。 ～東京2020オリンピック聖火展示～ 【日時及び場所】令和3年3月12日（金）軽米町 3月13日（土）九戸村 3月14日（日）葛巻町 3月15日（月）西和賀町 3月16日（火）住田町 【内 容】県内5町村で東京2020オリンピックの聖火（ランタン）を展示		
4	ホストタウン、 事前キャンプ誘致	東京2020オリ・パラ大会終了後を見据えた人的・経済的交流の進展に向け、市町村によるホストタウン登録、事前キャンプ誘致などの取組を促進する。	【期 日】 通年 【対 象】 ホストタウン市町村及びホストタウン登録、事前キャンプ誘致を目指す市町村 【ホストタウン登録自治体数】 20市町村 【事前キャンプ誘致決定自治体数】 8市町 【内 容】 ○ 感染症の影響を踏まえた交流計画の見直しの支援 ○ 大会終了後も見据えた交流事業の企画・実施の支援 ○ 選手受入れに係る新型コロナウイルス感染症対策（選手受入れマニュアル作成の支援、県レベルでのホストタウン自治体等との連絡調整体制の整備）	【取組の方向性】 ○ 市町村等と連携して、選手等受入れに係る新型コロナウイルス感染症対策に取り組むとともに、市町村の交流事業や事前キャンプが確実に実施できるよう支援。 【主な取組内容】 1 感染症対策のうえ、創意工夫を凝らした事前キャンプ等での交流や事後交流の支援 2 受入れマニュアルに沿った新型コロナウイルス感染症対策について、国からの交付金を財源とした基金を活用して支援 新規	

No.	事業名	目的（趣旨）	令和2年度の事業見込	令和3年度の取組	備考
5	復興情報発信・大会機運の醸成	「復興五輪」を掲げる東京2020大会に向けて、多くの県民がオリンピック・パラリンピックの価値を共有し、参加意識が高まるよう機運醸成を図る。	【期 間】 通年 【対 象】 一般県民等 【内 容】 ○ 小学生及び特別支援学校生を対象とした復興五輪出前スクールの実施(9月～、10校) ○ 県内全市町村の庁舎・公共施設等での聖火リレートーチ巡回展示(9月～、33市町村) ○ カウントダウンボードの設置(県庁前(9月)、道の駅高田松原(12月)、広域圏各1箇所(1月)(計6箇所) ○ いわてShare! スポミュージアム の巡回展示(10月～、県内4会場)及び市町村への貸出展示(10月～、13市町村) ○ 大会リーフレット及びインターネットによる情報発信(8月～) ○ 県内中・高生を対象としたラグビー交流(10.10～11、釜石市) ※東京都主催	【取組の方向性】 ○ 東日本大震災津波から10年の節目に開催される「復興五輪」を通じて、国内外からいただいた復興支援に対する感謝と復興の姿を積極的に発信するとともに、多くの県民がオリ・パラの価値を共有できるよう、オール岩手で盛り上げを図りながら東京2020大会のレガシー継承に取り組む。 【主な取組内容】 1 小学生及び特別支援学校生を対象とした復興五輪出前スクール(5月～) 2 市町村にアスリートを派遣し、県内聖火リレー、聖火フェスティバルのマイルストーンイベントの実施(4月～) 【新規】 3 地域経営推進費(市町村事業、オリ・パラ枠)等による市町村が取り組む機運醸成事業等への支援 4 復興をテーマとした大会公式の文化プログラムへの参画及び併催イベントの実施(5月) 【新規】 ※組織委主催 5 復興五輪フォーラム、東京2020オリ・パラ報告会の開催(11月以降) 【新規】	

No.	事業名	目的（趣旨）	令和2年度の事業見込	令和3年度の取組	備考
ラグビー県いわて推進事業					
1	いわて・かまいしラグビーメモリアルイベントの開催	メモリアルイベントの開催により、ラグビーワールドカップ2019日本大会を通じて高まった本県への興味・関心と県民のスポーツの参画機運を持続・拡大する。	【主 催】 いわて・かまいしラグビーメモリアルイベント実行委員会(県・釜石市) 【期 日】 令和2年10月9日(金)～10月10日(土) 【内 容】 ○ ラグビーワールドカップ2019岩手・釜石開催のレガシーを生かした「いわて・かまいしラグビーメモリアルイベント」を開催 ・ 釜石シーウェイブス対クボタスピアーズ戦 [釜石鶴住居復興スタジアム] (入場者2,271人) ・ いわて・かまいしラグビーファンゾーン [釜石市民ホール (TETTO)] (来場者1,200人)	【取組の方向性】 ○ ラグビーワールドカップ2019岩手・釜石開催のレガシーを継承しながら、東日本大震災津波の際にいただいた支援への感謝を継続的に伝えるとともに、ナミビア、カナダ等の出場国との交流をさらに深めていくためのメモリアルイベントに取り組む。 【主な取組内容】 ○ 「いわて・かまいしラグビーメモリアルイベント」の開催 ・ メモリアルマッチの開催 (R3.10～11月) ・ いわて・かまいしラグビーファンゾーンの設置 (〃)	
2	ラグビー県いわて定着に向けた取組	ラグビーワールドカップ2019日本大会の開催を契機とした、「ラグビー県いわて」を本県のブランドの一つとして定着させ、本県への興味関心の高まりと交流人口の増加を図る。	【期 日】 令和2年10月9日(金)～10月10日(土) 【場 所】 釜石市民ホール (TETTO) 【参加者等】 一般県民等 【内 容】 ○ 「ラグビー県いわて」PRブース装飾物を製作し、ファンゾーンで展示 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> ※ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大によるラグビートップリーグの開幕日延期に伴い、県内外の競技会場へのPRブース出展を見合せ </div>	【取組の方向性】 ○ ラグビーワールドカップ2019岩手・釜石開催を通じて高まった本県への興味・関心の継続・拡大を図ります。併せて県内ラグビーファンの定着、ラグビーをはじめとするスポーツに触れる機会の創出等、「ラグビー県いわて」の定着に取り組む。 【主な取組内容】 1 県ラグビー協会と連携した大会レガシーを生かしたラグビーファン拡大やラグビー体験機会の創出及び審判養成の取組支援 2 ラグビーワールドカップ2019大会の開催都市とのつながりや東京2020オリ・パラ大会開催の機会を生かした岩手県PR	
3	海外青少年交流事業	大会を契機に生まれた海外との新たな絆を継続・発展していくため、ニュージーランドやRWC大会出場国の青少年と県民の国際交流を実施する。	【期 日】 令和2年9月 【対 象】 ニュージーランド・クライストチャーチ市内ラグビー高校生(クライストカレッジ、カシミア高校等 計13校) 【内 容】 ○ 過去に来県したニュージーランド・クライストチャーチ市内の高校生等へビデオメッセージを送付し、今後の継続的な国際交流を働きかけ	【取組の方向性】 ○ 新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえつつ、海外との絆を生かしながらラグビーワールドカップ2019大会レガシーを承継し、高校生のラグビー国際交流の実施に向け調整。 【主な取組内容】 ○ 高校生のラグビー国際交流の実施に向けた関係団体等との連携、調整	

No.	事業名	目的（趣旨）	令和2年度の事業見込	令和3年度を取組	備考
地域活性化スポーツ推進事業					
1	国内外へのスポーツ情報の発信	本県のスポーツ施設や自然環境、観光情報を、様々な媒体により発信し、国内外からの交流人口の拡大を図る。	○ いわてスポーツコミッションWebサイト 【期 日】 通年 【対 象】 国内外問わず全ての人を対象 【内 容】 スポーツ大会、合宿先、アウトドアイベント、大会開催地、補助金制度等の紹介 【閲覧数】 55,802件（R2.4月～12月）	【取組の方向性】 ○ 県内で開催される大会、スポーツイベント等の情報を、WebサイトやSNS（文化スポーツ部フェイスブック、ツイッター）に掲載・発信。 【主な取組内容】 ○ いわてスポーツコミッションWebサイトの更新（年4回照会予定）	
2	スポーツ合宿等の誘致支援	県内市町村と連携し、スポーツ資源や合宿支援制度の説明等を行なう相談会を都内で開催し、県内への大会・合宿の誘致を促進する。	【期 日】 第1回：令和2年11月・宮城県仙台市 第2回：令和3年2月・首都圏、東北（リモート開催） 【対 象】 県内市町村、大学・企業チーム、旅行代理店 【内 容】 各市町村と首都圏の大学・企業チーム及び旅行代理店が、合宿実施に向けた個別相談を実施 これまで来県したチームや相談会に参加したチームのフォローアップを実施 ※ 新型コロナウイルス感染症の影響で、首都圏での開催が困難と判断し、第1回は仙台市、第2回はリモートで開催	【取組の方向性】 1 合宿相談会を継続して開催することにより新規顧客を開拓していくとともに、合宿誘致に成功したチームに対し、市町村だけではなく広域連携を図りながら、合宿を継続実施するチームを増やすため事後訪問等を実施。 2 合宿の拠点化を目指し、統括競技団体や、その種目における有力チーム等を訪問 【主な取組内容】 1 いわて合宿相談会の継続実施（仙台、首都圏で1回ずつ開催予定） 2 情報交流・訪問活動	
3	スポーツアクティビティの展開	岩手の自然を生かしたスポーツアクティビティを通じた交流人口の拡大による地域活性化を図る。	【期 日】 8月19日（水）～3月5日（金） 【対 象】 先導モデル（5事業者）、新規選定事業者（5事業者） 【場 所】 対象事業者の活動場所（10か所程度） 【内 容】 観光関係団体とも連携し、「いわてのスポーツアクティビティ」の商品化に向け、各地域のアクティビティ事業者のレベルアップを図るとともに、先導モデルの更なる磨き上げも図る。	【取組の方向性】 ○ 令和元年度以降ブラッシュアップした各アクティビティについて、地元宿泊事業者と連携した情報発信と誘客拡大を促進。 【主な取組内容】 1 勉強会の実施によるアクティビティ事業者と宿泊事業者の意識啓発（計4回実施予定） 2 宿泊事業者を対象としたアクティビティ体験会実施（計4回）	
4	トップ・プロスポーツチームと連携・協働した地域活性化	県民の運動機会を創出するとともに、チームへの愛着や地域とチームとの一体感の醸成を図る。	【期 日】 7月～3月 【対 象】 いわてグルージャ盛岡、岩手ビッグブルズ、釜石シーウェイブスR F C 【場 所】 県内各地 【内 容】 ○ 冠ゲーム ・ いわてグルージャ盛岡 令和2年11月3日（来場者数402人） ・ 岩手ビッグブルズ 令和3年1月30日（来場者数505人） ・ 釜石シーウェイブスR F C 令和2年9月5日（来場者数923人） ○ スポーツ教室 106回、2,396人（3チーム計）見込 ○ 健康づくり教室 25回、553人（3チーム計）見込	【取組の方向性】 1 県民のチームに対する愛着やチームとの一体感の醸成を図るため、県が指定するフレーズを冠した試合を開催する。 2 各チームと連携し、子どもと選手が触れ合うスポーツ教室の開催や県民がスポーツを楽しむ機会の充実に取り組むため、健康づくり教室を実施 【主な取組内容】 1 冠ゲーム ・ いわてグルージャ盛岡 ・ 岩手ビッグブルズ ・ 釜石シーウェイブスR F C 2 スポーツ教室 80回（3チーム計）実施予定【再掲】 3 健康づくり教室 24回（3チーム計）実施予定【再掲】	

No.	事業名	目的（趣旨）	令和2年度の事業見込	令和3年度の実施方法	備考
1	スポーツクライミング推進事業	スポーツクライミング競技をモデルケースに、さらなる競技力向上と地域活性化を推進するため、県営運動公園を日本におけるスポーツクライミングの拠点として定着することを旨とする。	<p>○ スポーツクライミング第3回コンバインドジャパンカップ2020 【期 日】 令和2年5月16日（土）～17日（日） 【場 所】 県営運動公園スポーツクライミング競技場 【内 容】 競技種目：リード、ボルダリング、スピード、コンバインド</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">※ アジア大会の代替大会として開催予定であったコンバインドジャパンカップに関して、日本山岳・スポーツクライミング協会は、令和2年3月30日に延期を発表</p> <p>○ スポーツクライミング第33回リードジャパンカップ 【期 日】 令和2年8月9日（日）～11日（火） 【場 所】 岩手県営運動公園スポーツクライミング競技場 【内 容】 リード ※ 国の緊急事態宣言解除後、初めて開催されたスポーツクライミングの全国大会 【参加人数】 男子：58名、女子：49名（無観客での実施）</p>	<p>【取組の方向性】</p> <p>○ 県（文化スポーツ部・商工労働観光部・県教委・盛岡広域振興局など）、いわてスポーツコミッションや盛岡広域コミッション、競技団体及び盛岡市等と連携体制を構築して取組を進め、スポーツクライミングの国際大会等を継続的に開催し、岩手県での大規模大会の定着を図る。</p> <p>【主な取組内容】</p> <p>○ スポーツクライミングコンバインドジャパンカップ大会（R2開催予定であったが、新型コロナウイルスにより開催が延期された大会）の開催に向けた、おもてなし、選手輸送・駐車場等の対策など</p>	
2	日本スポーツマスターズ2022開催準備事業	本県において、R4年9月に開催される「日本スポーツマスターズ2022」に向け、大会を成功させるために万全の準備を進める必要があるため、そのための事業に取り組むもの。	/	<p>【取組の方向性】</p> <ol style="list-style-type: none"> 大会に対する県民の関心を高め、大会成功に向けた機運醸成を図るため、広報活動を展開する。 「日本スポーツマスターズ2022岩手大会」の開催を翌年度に控え、大会アンバサダー（県にゆかりのある著名なアスリート等）を招いたキックオフイベントを開催し、本大会の周知や機運醸成のみならず、県民へのスポーツの魅力発信や、スポーツへの参画・関心を図る。 <p>【主な取組内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 「日本スポーツマスターズ2022岩手大会実行委員会（仮称）」設立総会開催（5月） 日本スポーツマスターズ2022岩手大会キックオフイベントの開催（10～11月） 	新規
3	特別国民体育大会冬季大会スキー競技会開催準備事業	本県において、R5年2月に開催される「特別国民体育大会冬季大会スキー競技会」に向け、大会を成功させるために万全の準備を進める必要があるため、そのための事業に取り組むもの。	/	<p>【取組の方向性】</p> <ol style="list-style-type: none"> 本県でのスキー競技会開催に向け、実行委員会の設立・運営、大会運営体制の検討、開催機運の醸成等、関係機関と連携しながら取組みを強化していく。 R3年度開催のスキーインターハイと連動した開催を目指し機器整備を進める。 <p>【主な取組内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 「特別国民体育大会冬季大会スキー競技会実行委員会（仮称）」設立総会開催（8月） 大会開催に向けた、機器整備、施設整備の実施 	新規

(2) 経済の活性化につながるスポーツの推進

No.	事業名	目的（趣旨）	令和2年度の事業見込	令和3年度の取組	備考
地域活性化スポーツ推進事業					
1	スポーツ資源や受入態勢の情報発信	本県のスポーツ施設、自然環境や受入態勢の情報発信を通じ、大規模スポーツイベント等の誘致による地域経済の活性化を図る。	<p>○ いわてスポーツコミッションWebサイト</p> <p>【期 日】 通年</p> <p>【対 象】 国内外問わず全ての人を対象</p> <p>【内 容】 スポーツ大会、合宿先、アウトドアイベント、大会開催地、補助金制度等の紹介</p> <p>【閲覧数】 55,802件（R2.4月～12月）</p> <p>○ いわてスポーツキャンプガイドブックの配布</p> <p>【期 日】 合宿相談会開催時等</p> <p>【対 象】 各スポーツチーム、旅行代理店等</p> <p>【内 容】 アクセス図、エリア図、市町村競技一覧、宿泊施設数一覧等</p> <p>【配 布】 合宿相談会開催時に抜粋版を各チームに配布</p>	<p>【取組の方向性】</p> <p>○ 県内で開催される大会、スポーツイベント等の情報を、WebサイトやSNS（文化スポーツ部フェイスブック、ツイッター）に掲載・発信。</p> <p>【主な取組内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 いわてスポーツコミッションWebサイトの更新(年4回照会予定) 2 いわてスポーツキャンプガイドブックの更新作業 	
2	トップ・プロスポーツチームと連携・協働した地域活性化	トップ・プロスポーツチームの公式戦等の機会を活用し、観光情報の発信や県産品PRにより販路拡大を図る。	<p>【期 日】 7月～3月</p> <p>【対 象】 いわてグルージャ盛岡、岩手ビッグブルズ、釜石シーウェイブスRFC</p> <p>【場 所】 県内、県外各地</p> <p>【内 容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ いわての魅力発信 <ul style="list-style-type: none"> ・ 県PRパンフレットの配布 45回、6,410枚（3チーム計）見込 ・ ILC情報発信 ILC勉強会 10回、77人（3チーム計）見込 イベント時ILCブースの設置 30回見込 SNS等を活用した情報発信 32回見込 ・ いわてのスポーツアクティビティ情報発信 10回（3チーム計）見込 	<p>【取組の方向性】</p> <p>○ 「いわてまるごと売込み隊」と連携し、試合会場等において、県観光や県産品のPRを実施するため、PRパンフレットの配付を実施</p> <p>【主な取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ いわての魅力発信 <ul style="list-style-type: none"> ・ 県PRパンフレットの配布 39回（3チーム計）実施予定 ・ 世界遺産や県産品など県事業のPRを実施予定 ・ いわてのスポーツアクティビティ情報発信 9回（3チーム計）実施予定 	